2020年東京オリンピック・パラリンピックへの期待と意識

～「2018年3月東京オリンピック・パラリンピックに関する世論調査」の結果から～

世論調査部　原　美和子／斉藤孝信

「東京オリンピック・パラリンピックに関する世論調査」は，2020年東京大会への人々の関心度や放送サービスへの期待を明らかにするため，2016年から継続して行っており，今回は2018年3月のピョンチャン大会直後に実施した第3回調査の結果を報告する。

東京大会に『関心がある（大変＋まあ）』人はオリンピック78%，パラリンピック56%だった。東京オリンピックで「見たい競技」は，「体操」「陸上競技」が6割を超え上位となった。期待する放送サービスでは「高画質・高臨場感（4K・8K）」が第2回から増加（34%→44%）した。

東京大会の準備状況について『順調だ』と考える人が大幅に増加（18%→35%→49%）した。それに伴って，準備に関する不安感は多くの具体的な項目で減少したが，「外国人観光客の受け入れ」（30%→44%）と「ボランティアの育成」（18%→25%）は第1回より増加した。

ピョンチャン大会の視聴頻度は，「ほぼ毎日視聴」がオリンピック48%，パラリンピック19%で，リオデジャネイロ大会とほとんど変わらなかった。ピョンチャンオリンピックで「見た」人が最も多かったのは「フィギュアスケート」（79%）だった。第2回の「見たい競技」と比べると，「スピードスケート」（37%→70%），「カーリング」（25%→70%）など，日本選手が活躍した競技で大幅に増加した。ピョンチャン大会で放送局のインターネットサービスを利用した人は19%と，リオデジャネイロ大会（16%）より増加した。

はじめに

NHK放送文化研究所（以下，文研）では，2020年東京オリンピック・パラリンピックに対する国民の関心や，放送サービスへの期待などを明らかにするため，2016年から毎年，世論調査を行っている。

今回は，リオデジャネイロ（以下，リオ）大会後の2016年10月[1]（以下，第1回），2017年10月[2]（以下，第2回）に次ぐ，3回目の調査であり，韓国・ピョンチャンで開催された冬のオリンピック・パラリンピックの終了後，2018年3月17日（土）～25日（日）の9日間，住民基本台帳から無作為に抽出した全国の20歳以上の男女3,600人に対し配付回収法で実施した。調査有効数（率）は2,459人（68.3%）であった（**表1**）。

本稿では，過去2回の調査結果との時系列比較で，人々の意識がどのように変化しているかを分析するほか，ピョンチャン大会の視聴状況なども合わせて報告する。

表1　調査の概要

調査回	第1回	第2回	第3回
調査時期	2016年10月8日（土）～16日（日）	2017年10月7日（土）～15日（日）	2018年3月17日（土）～25日（日）
調査方法	配付回収法		
調査対象	全国20歳以上の男女		
調査相手	住民基本台帳から層化無作為2段抽出3,600人（12人×300地点）		
調査有効数（率）	2,524人（70.1%）	2,479人（68.9%）	2,459人（68.3%）
備考	リオデジャネイロ大会直後		ピョンチャン大会直後

Ⅰ　2020年東京オリンピック・パラリンピックに関する意識

1．東京オリンピック

(1) 開催への評価と関心

8割以上が，東京での開催を評価

2020年に東京で国内2度目となる夏のオリンピックが開催されることへの評価を尋ねた。

全体で『よい（よい＋まあよい）』と答えた人は84%と大多数を占めている[3)]。第2回の87%からはやや減少したものの，好意的な評価が8割を超え，『よくない（あまりよくない＋よくない）』を大幅に上回る傾向自体に大きな変化はみられない（**図1**）。

『よくない』と回答した人について，地域別にみてみると，東京都民が21%と全体よりも高い。また男女年層別では，男女とも60代で2割前後と全体より高く，第2回から増加している。

「関心がある」人も8割にのぼる

東京オリンピックに『関心がある（大変＋まあ）』と答えた人は全体で78%，『関心はない（あまり＋まったく）』は22%であった（**図2**）。関心度もリオ大会直後の第1回と比べるとやや減少（81%→78%）しているが，8割前後の高い水準を保っている。

ただし，関心度は年層による差が大きい（**表2**）。若い年代では関心が低く，『関心はない』は，男女30代以下で約3割にのぼっており，過去2回の調査から引き続き，若年層ほど関心を持たない人が多い傾向がみられる。

若年層ほど東京オリンピックに関心を持たない人が多い傾向を考える参考として，本調査の別の質問で尋ねた，「ふだんテレビやラジオ，インターネットなどで，スポーツをどの程度視聴しているか」の結果を紹介しておきたい（**図3**）。

全体では『見る（聞く）ほう（よく＋まあ）』は62%と，『見ない（聞かない）ほう（あまり＋ほ

図1　東京オリンピック 開催都市になることへの評価

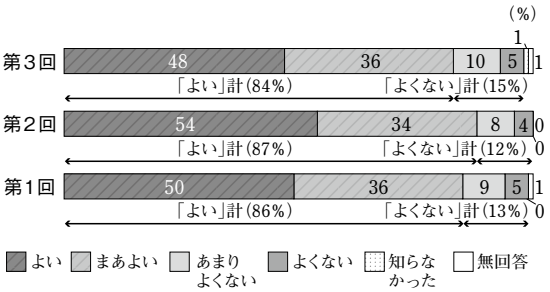


図2　東京オリンピック 関心度

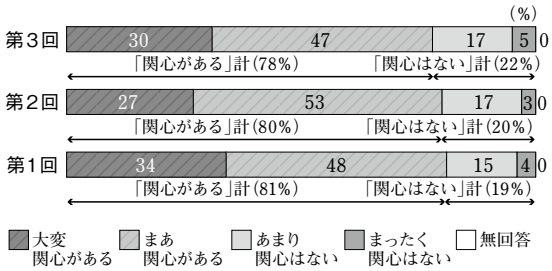


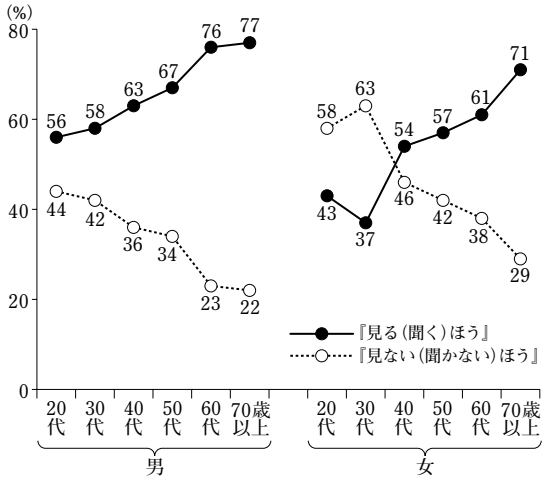
表2　東京オリンピック 関心度（『関心がある』・『関心はない』男女年層別，地域別）

(%)

	全体	男						女						東京都民	東京都民以外
		20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上		
『関心がある』(大変＋まあ)	78	72	72	77	80	74	80	69	73	80	86	79	80	82	77
	80	72	76	76	85	83	84	67	77	78	82	82	82	79	80
	81	77	75	82	84	84	81	70	76	79	88	84	85	81	81
『関心はない』(あまり＋まったく)	22	27	27	23	20	26	20	31	27	20	14	20	19	18	22
	20	28	24	24	15	17	16	33	24	22	18	18	17	21	20
	19	23	24	18	16	15	19	30	24	21	12	16	15	19	19

□は全体と比べて統計的により高い層であることを示す【以下同様】　※上段：第3回　中段：第2回　下段：第1回

図3　スポーツ視聴頻度（男女年層別）



とんど・まったく）』の37%を大きく上回っているが，男女年層別にみると，女40代以下では『見ない（聞かない）ほう』が45%を超えて全体より高い。また，男30代以下と女40代以下では，4つの選択肢のうちで最も視聴頻度が低い「ほとんど・まったく見ない（聞かない）ほう」が15%以上存在する。

スポーツ視聴頻度と東京オリンピックの関心度との関係をみると**（表3）**，ふだんスポーツを『見る（聞く）ほう』と答えた人たちでは，すべての性年層で東京オリンピックに『関心がある』と回答した人が約9割と大多数を占める。

次に『見ない（聞かない）ほう』と答えた人をみると，『関心がある』は男20・30代と60歳以上で半数以下と低い。一方で，女性では『関心がある』がどの年層でも6割を超えている。ふだんはスポーツを見ないという女性にとって，オリンピックはほかのスポーツとは違った意味で関心の対象となっているようだ。

「日本人や日本チームの活躍」に高い関心

人々は東京オリンピックについて，どんな点に関心を持っているのだろうか。5つの選択肢を挙げ，複数回答で尋ねた**（図4）**。

全体では「日本人や日本チームの活躍」を挙げた人が78%で最も多く，「世界最高水準の競技」（39%）や「各国のメダル獲得数」（15%）な

図4　東京オリンピック 関心事（複数回答）

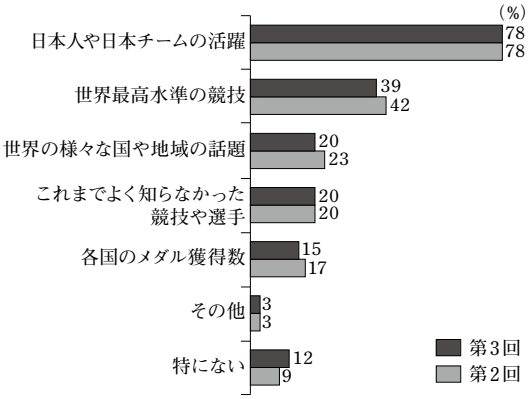


表3　東京オリンピック 関心度（ふだんのスポーツ視聴頻度別，男女年層別）

ふだんスポーツを『見る（聞く）ほう（よく＋まあ）』　(%)

	全体〈1,525人〉	男 20・30代〈144〉	男 40・50代〈252〉	男 60歳以上〈380〉	女 20・30代〈116〉	女 40・50代〈254〉	女 60歳以上〈379〉
『関心がある（大変＋まあ）』	89	90	90	87	89	93	90
『関心はない（あまり＋まったく）』	10	10	10	13	11	7	10

ふだんスポーツを『見ない（聞かない）ほう（あまり＋ほとんど・まったく）』　(%)

	全体〈920人〉	男 20・30代〈107〉	男 40・50代〈136〉	男 60歳以上〈111〉	女 20・30代〈180〉	女 40・50代〈201〉	女 60歳以上〈185〉
『関心がある（大変＋まあ）』	59	49	57	45	60	69	60
『関心はない（あまり＋まったく）』	41	51	43	55	40	31	39

ど，ほかの4項目を大きく上回った。

第2回と比べると，「世界最高水準の競技」（42%→39%）と「世界の様々な国や地域の話題」（23%→20%），「各国のメダル獲得数」（17%→15%）が減少し，「特にない」が増加（9%→12%）している。

これを，前述した東京オリンピックの関心度別にみると**（表4）**，「大変関心がある」人では，「日本人や日本チームの活躍」が95%，「世界最高水準の競技」が59%にのぼるなど，5項目すべてで全体より高くなり，関心が多岐にわたっていることがわかる。一方で「まったく関心はない」人は，約9割が個別の関心事は「特にない」と答えている。

表4　東京オリンピック 関心事（関心度別）

（%）

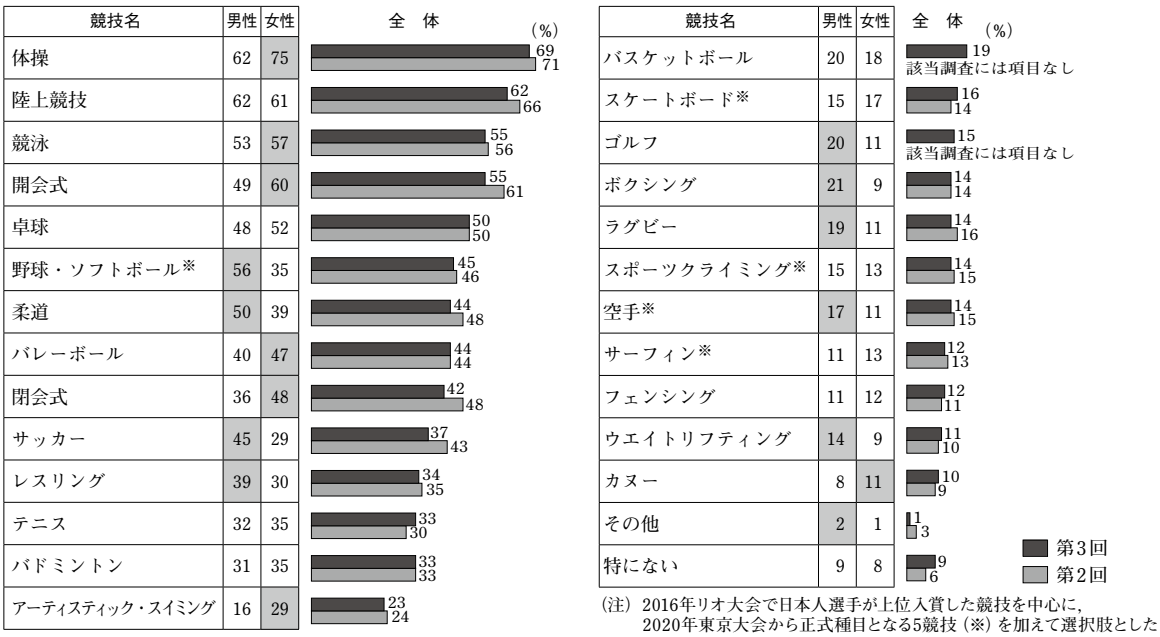
	全体〈2,459人〉	大変関心がある〈746〉	まあ関心がある〈1,166〉	あまり関心はない〈408〉	まったく関心はない〈132〉
日本人や日本チームの活躍	78	95	86	47	8
世界最高水準の競技	39	59	39	15	2
世界の様々な国や地域の話題	20	29	21	10	2
これまでよく知らなかった競技や選手	20	28	22	7	1
各国のメダル獲得数	15	24	15	5	1
その他	3	3	3	3	3
特にない	12	0	2	37	87

男女で異なる「見たい競技」

東京オリンピックで見たいと思う競技や式典を複数回答で尋ねた**（図5）**。全体では「体操」が69%で最も多く，「陸上競技」（62%）も6割を超えている。東京大会から正式種目となる5競技では，「野球・ソフトボール」は45%と約半数にのぼったが，「スケートボード」「スポーツクライミング」「空手」「サーフィン」はいずれも2割に満たなかった。第2回と比べると，「テニス」（30%→33%），「スケートボード」（14%→16%）が増加している。

見たいと思う競技には男女差が

図5　東京オリンピック 見たい競技（複数回答）



（注）2016年リオ大会で日本人選手が上位入賞した競技を中心に，2020年東京大会から正式種目となる5競技（※）を加えて選択肢とした

ある。男性は「野球・ソフトボール」や「柔道」など球技と格闘技が高く，女性は「体操」「陸上競技」「競泳」など，リオ大会で日本勢の活躍が印象的だった競技や「開会式」「閉会式」などが高い。

(2) 視聴意向と放送への期待

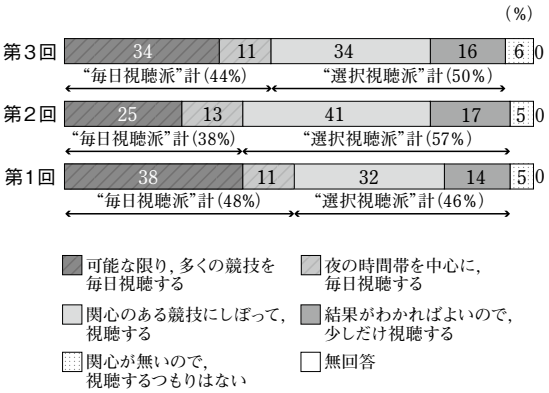
“選択視聴派”が“毎日視聴派”を上回る

東京オリンピック開催中，大会の放送や映像をどのくらい視聴すると思うかを尋ねた（**図6**）。

「可能な限り，多くの競技を毎日視聴する」と「夜の時間帯を中心に，毎日視聴する」を合わせた“毎日視聴派”が44%であるのに対し，「関心のある競技にしぼって，視聴する」と「結果がわかればよいので，少しだけ視聴する」を合わせた“選択視聴派”は50%であった。リオ大会直後の第1回調査では“毎日視聴派”（48%）と，“選択視聴派”（46%）が同程度だったが，今回は“選択”が“毎日”を上回る結果となった。

男女年層別にみると，「結果がわかればよいので，少しだけ視聴する」（全体16%）は，男女とも30代以下で2割を超え，全体より高く，若い年代ほど，視聴頻度が少なくてもよいと考えていることがわかる。

図6　東京オリンピック 視聴頻度（毎日か選択か）



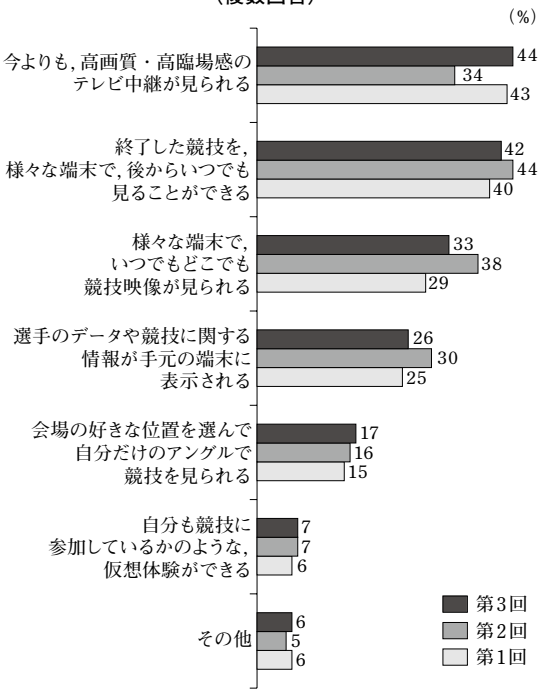
4割超が「高画質・高臨場感」に期待

東京オリンピックで期待する放送サービスについて6つの項目を挙げ，あてはまるものをすべて答えてもらった（**図7**）。

全体では「今よりも，高画質・高臨場感のテレビ中継が見られる」（以下，4K・8K）が44%と最も多く，「終了した競技を，様々な端末で，後からいつでも見ることができる」（以下，見逃し配信・ハイライト動画）が42%，「様々な端末で，いつでもどこでも競技映像が見られる」（以下，インターネット同時配信），「選手のデータや競技に関する情報が手元の端末に表示される」が3割前後で続く。

第1回，第2回からの時系列でみると，増減は項目ごとにまちまちで，一方向の動きではない。4K・8Kは第2回でいったん減少がみられたが，今回は第1回と同程度に戻った。見逃し

図7　東京オリンピック 期待する放送サービス（複数回答）



配信・ハイライト動画は3回の調査を通じて4割を超え，安定している。

男女年層別にみると，4K・8Kへの期待は男60代以上と女70歳以上の高年層で約5割と高い。見逃し配信・ハイライト動画は，女30代以下と女50代の中年層で半数を超えて全体より高かった。

一方，「会場の好きな位置を選んで自分だけのアングルで」と「自分も競技に参加しているかのような，仮想体験」は，全体としては少数ではあるが，男20代では「自分だけのアングル」が28％，「仮想体験」が16％と全体より高く，実用化されたばかりの最新技術を東京オリンピックで楽しんでみたいと考える若い男性も一定数存在するようだ。

(3) 期待と不安

「日本経済への貢献」に6割が期待

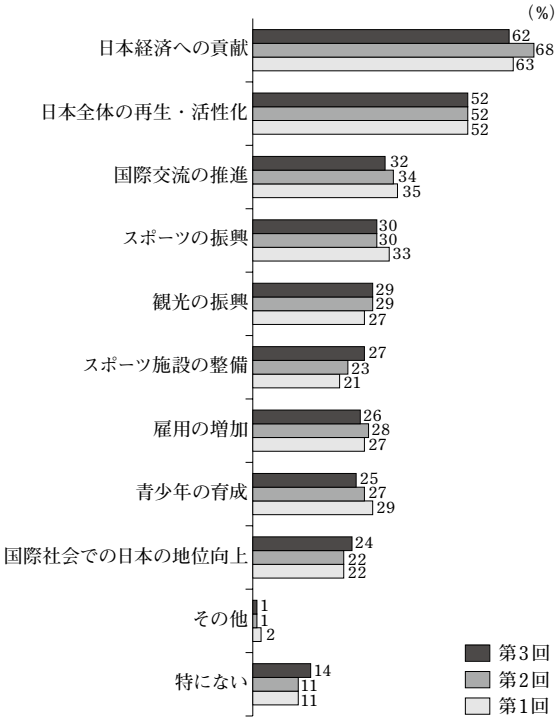
2020年に東京オリンピックが開催されることで，外国人観光客の増加やスポーツの振興など，社会へのさまざまな好影響も期待されている。そうしたことがらのなかで，人々はいま何を期待しているのだろうか。9つの項目を提示し，複数回答で尋ねた（**図8**）。

全体では「日本経済への貢献」が62％と最も多く，次いで「日本全体の再生・活性化」が52％と，経済や景気に関する2項目で半数以上となった。ただし，「日本経済への貢献」は，第2回（68％）からは減少し，第1回（63％）と同程度となっている。

第1回，第2回から増加したのは「スポーツ施設の整備」（21％→23％→27％）と「特にない」（11％→11％→14％）であった。

男女年層別にみると，男70歳以上では「スポーツの振興」「スポーツ施設の整備」「青少年の育成」「国際社会での日本の地位向上」と，9つ中4つの項目で全体より高く，男性の高年層では，オリンピックの好影響が広範に及ぶことを期待していることがわかる。

図8　東京オリンピック 期待すること（複数回答）

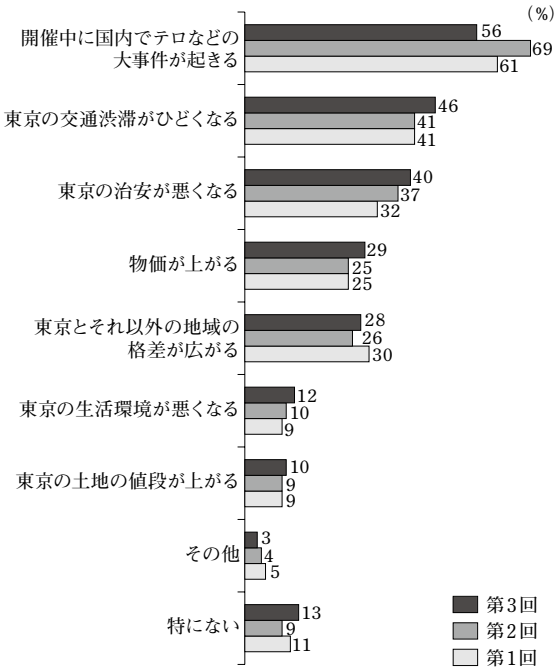


身近な生活への影響に関する不安が増加

反対に，東京オリンピックが開催されることで不安に思うことについても，7項目を提示して，複数回答で尋ねた（**図9**）。全体では「開催中に国内でテロなどの大事件が起きる」が56％と最も多いものの，第1回，第2回からは大きく減少（61％→69％→56％）している。

逆に身近な生活への影響に関する項目では増加が顕著で，「東京の交通渋滞がひどくなる」（41％→41％→46％），「東京の治安が悪くなる」（32％→37％→40％），「物価が上がる」（25％→25％→29％），「東京の生活環境が悪くなる」

図９　東京オリンピック 不安に思うこと（複数回答）



（9％→10％→12％）は，いずれも第1回，第2回から増加している。特に東京都民では「東京の交通渋滞がひどくなる」（64％），「東京の治安が悪くなる」（53％），「東京の生活環境が悪くなる」（23％）が全体より高く，オリンピック・パラリンピックが自身の生活圏に入っているだけに，こうした生活関連の不安がいっそう強めに出ているものとみられる。

一方で，前述した「期待すること」と同様，不安についても「特にない」（11％→9％→13％）と答えた人が，第1回，第2回から増加している。

2．東京パラリンピック

(1) 大会への関心

『関心がある』は減少傾向

2020年，オリンピックに続いて東京で開催されるパラリンピックについて，『関心がある（大変＋まあ）』と答えた人は全体で56％，『関心はない（あまり＋まったく）』は43％であった**（表5）**。『関心がある』は第1回，第2回から減少（64％→61％→56％）し，初めて6割を下回った。

男女年層別にみると，『関心がある』は女40代以上で約6割と，女性の中高年層で高いが，女70歳以上では第1回，第2回から減少（73％→74％→65％）した。また男40代以下では5割以下となっている。

東京パラリンピックで見たい競技
「陸上競技」が4割超で最多

東京パラリンピックで見たいと思う競技や式典を複数回答で尋ねた**（図10）**。

全体で最も多かったのは「陸上競技」の45％であった。以下，「競泳」（35％），「車いすテニス」（32％），「車いすバスケットボール」（30％），「開会式」（30％），「閉会式」（23％）と続くが，これらはいずれも第2回から減少している。その

表５　東京パラリンピック 関心度（男女年層別，地域別）

（%）

	全体	男						女						東京都民	東京都民以外
		20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上		
『関心がある』（大変+まあ）	56	48	43	48	51	53	59	50	53	62	58	64	65	58	56
	61	49	50	50	58	63	68	54	61	60	61	66	74	57	61
	64	54	47	62	58	68	72	61	61	62	66	69	73	65	64
『関心はない』（あまり+まったく）	43	51	57	52	49	47	40	50	47	38	41	35	34	42	43
	39	51	50	50	42	37	31	47	39	39	39	34	25	43	39
	36	46	52	38	42	31	28	39	39	38	34	30	27	35	36

※上段：第3回　中段：第2回　下段：第1回

図 10　東京パラリンピック 見たい競技（複数回答）

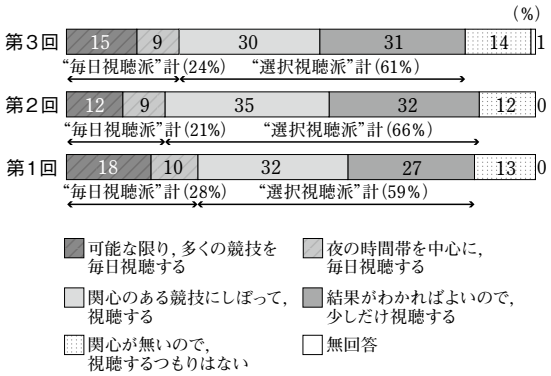
競技名	男性	女性	全体（%）	第3回	第2回
陸上競技	45	46		45	49
競泳	31	39		35	38
車いすテニス	29	35		32	36
車いすバスケットボール	27	33		30	42
開会式	26	34		30	34
閉会式	18	27		23	27
卓球	17	21		19	18
柔道	17	13		15	14
バドミントン	12	16		14	13
トライアスロン	11	14		12	14
5人制サッカー	13	11		12	13
自転車競技	9	9		9	11
車いすラグビー	9	8		9	12
アーチェリー	8	9		9	9
射撃	9	8		9	9
馬術	6	10		8	8
シッティングバレーボール	5	8		7	7
ボッチャ	6	7		7	8
車いすフェンシング	6	8		7	7
カヌー	4	7		6	6
ボート	5	5		5	5
テコンドー	5	4		5	5
ゴールボール	5	4		4	5
パワーリフティング	4	4		4	4
特にない	31	25		28	21

ほかの競技はいずれも２割に満たなかった。

一方で，見たい競技や式典が「特にない」と答えた人は，第２回の21%から増加して28%にのぼっている。

男女別にみると，女性は24項目中12項目で全体より高くなり，男性よりも幅広い競技を見たいと思っている。男性が女性を上回った競技は「柔道」のみで，「特にない」も男性が多くなっている。

図 11　東京パラリンピック 視聴頻度（毎日か選択か）



(2) 視聴意向と放送への期待

“毎日視聴派”が，リオ大会後より減少

東京パラリンピックの放送や映像をどのくらい視聴すると思うかを尋ねた（**図11**）。

「関心のある競技にしぼって，視聴する」と「結果がわかればよいので，少しだけ視聴する」を合わせた“選択視聴派”が61%にのぼった。「可能な限り，多くの競技を毎日視聴する」と「夜の時間帯を中心に，毎日視聴する」を合わせた“毎日視聴派”は24%と，リオ大会直後の第１回から減少し，“選択視聴派”を大きく下回った。

最も消極的な選択肢である「関心が無いので，視聴するつもりはない」と答えた人は，全体で14%だった。これを男女年層別にみると，男50代以下で２割を超えて全体より高く，男性の若中年層で視聴意欲が低いことがわかる。

ルール解説，ユニバーサル放送は「必要だ」が大多数

パラリンピックの放送で，競技ルールや，障

害の種類や程度による競技のクラス分けなどについての解説を加えることがどの程度必要だと思うかを尋ねた（**図12**）。

全体では『必要だ（とても＋まあ）』と答えた人が79％で，『必要ではない（あまり＋まったく）』の19％を大きく上回った。『必要だ』は第2回（82％）と比べると若干減少してはいるが，約8割と大多数を占める構図は，3回の調査を通して安定している。

男女年層別にみても，『必要だ』がすべての年層で7割を超えている。しかし，男女70歳以上の高年層では『必要ではない』が約25％と全体より高い。これは第1回・第2回と同じ傾向である。

手話や字幕，音声などを取り入れた「ユニバーサル放送」の必要度については，第2回の調査から尋ねている（**表6**）。

全体では『必要だ（とても＋まあ）』が86％にのぼった。第2回（88％）からはやや減少がみられたが，引き続き9割近い大多数の人々が必要性を感じている。

『必要だ』と答えた人について，男女別にみると，女性（88％）のほうが男性（83％）より高い。さらに男女年層別にみると，女40・50代で9割を超えている。

なお，ユニバーサル放送に関して，障害者自身がどう考えているのかについては，本号の別稿（『パラリンピック放送に対する身体障害者の声』）で詳しく報告する。

「福祉よりもスポーツとして」が多数派

スポーツと福祉という2つの側面を持つパラリンピックを，メディアがどのように伝えるべきかを尋ねた（**図13**）。

全体では，「オリンピックと同様に，純粋なスポーツとして扱うべき」が39％で最も多く，次いで「競技性と障害者福祉の視点を同じ程度伝えるべき」（26％）と「なるべくスポーツとして

図12　パラリンピック競技放送でルール解説は必要か

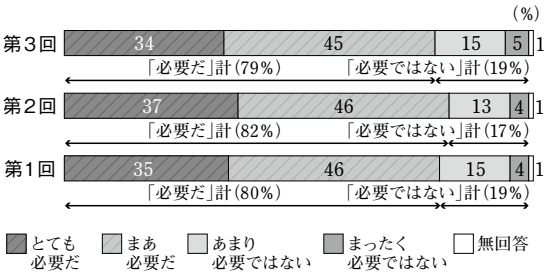


図13　伝えるべきパラリンピックの側面

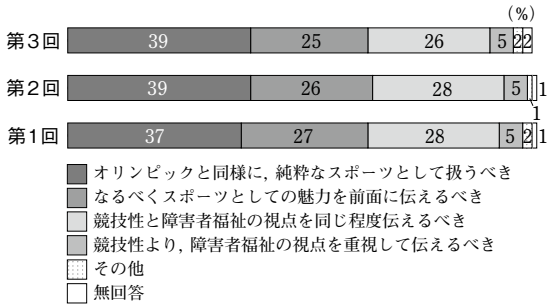


表6　パラリンピック競技中継や関連番組でユニバーサル放送は必要か（男女別，男女年層別）

（%）

	全体	男性	女性	男						女					
				20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
『必要だ』（とても＋まあ）	86	83	88	87	84	82	89	85	76	90	88	91	95	87	81
	88	86	89	89	86	86	87	88	80	91	94	95	91	89	80
『必要ではない』（あまり＋まったく）	13	16	11	12	15	18	11	13	22	10	12	7	5	12	16
	12	14	10	10	13	14	13	11	18	9	6	5	8	11	18

※上段：第3回　下段：第2回

の魅力を前面に伝えるべき」(25%) が同程度となった。一方で,「競技性より，障害者福祉の視点を重視して伝えるべき」は5%と少数派であった。

リオ大会後の第1回と比べると,「オリンピックと同様に，純粋なスポーツとして扱うべき」と答えた人が増加 (37%→39%) している。

男女年層別にみると，どの年層でも「純粋なスポーツとして扱うべき」が最も多いが，特に男30代以下と女20代の若年層では5割を超えて全体より高い。

(3) 障害者スポーツについての意見

7割が「選手の頑張りに感動する」

障害者スポーツについて感じることを，6つの選択肢から複数回答で挙げてもらった **(図14)**。

全体では「選手の頑張りに感動する」(70%) や「障害者への理解が深まる」(43%) など，障害者スポーツを見ることで，障害者への共感や理解が深まるという意見が多かった。

リオ大会後の第1回と比べると,「競技として楽しめる」が増加 (25%→28%)し,「競技のルールがわかりにくい」は減少 (28%→24%) した。

これをピョンチャンパラリンピックの視聴頻度 (詳細はⅡで報告) 別にみると,「選手の頑張りに感動する」は,「ほとんど・まったく見聞きしなかった」人では51%にとどまるのに対し,「ほぼ毎日」「週に3，4日」「週に1，2日」「期間中数回程度」視聴した人ではいずれも約8割にのぼり，頻度の多寡に関係なく，視聴すること自体が感動に結びついているようだ **(表7)**。

一方で,「障害者への理解が深まる」は，視聴頻度の高かった人 (「ほぼ毎日」「週に3，4日」) でも5割程度,「競技として楽しめる」は「ほぼ毎日」視聴した人でも4割にとどまっている。また,「競技のルールがわかりにくい」と感じた人の割合は，最も視聴頻度の高い「ほぼ毎日」から，最も頻度の低い「ほとんど・まったく見聞きしなかった」人まで，いずれも25%前後と同程度であった。このように，障害者スポーツの視聴は，多くの人に「感動」をもたらす

図 14　障害者スポーツについて感じること (複数回答)

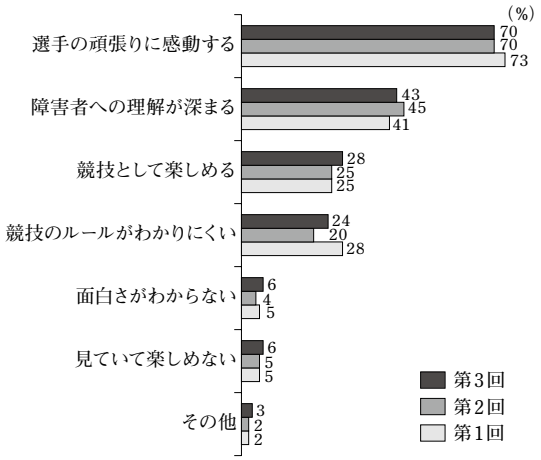


表 7　障害者スポーツについて感じること (ピョンチャンパラリンピック視聴頻度別)

(%)

	全体 〈2,459人〉	ほぼ毎日 〈462〉	週に 3，4日 〈333〉	週に 1，2日 〈265〉	期間中数回程度 〈632〉	ほとんど・まったく見聞きしなかった 〈760〉
選手の頑張りに感動する	70	81	81	77	77	51
障害者への理解が深まる	43	54	52	46	46	30
競技として楽しめる	28	40	34	31	23	21
競技のルールがわかりにくい	24	25	23	23	24	23
面白さがわからない	6	3	1	4	5	11
見ていて楽しめない	6	4	3	3	4	11
その他	3	2	1	1	1	6

表 8　現代社会の障害者スポーツに対する理解度（男女年層別）

（%）

	全体	男						女					
		20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
『理解されている』（よく＋まあ）	31	24	19	24	34	30	39	27	28	26	30	29	45
	31	26	22	30	32	31	44	29	23	22	28	35	45
	28	24	27	26	22	27	40	19	17	26	24	27	41
『理解されていない』（あまり＋まったく）	67	76	80	74	65	69	57	73	70	72	70	69	51
	68	74	78	70	68	69	54	71	77	78	71	63	54
	71	76	73	72	76	72	58	81	83	74	76	72	56

※上段：第3回　中段：第2回　下段：第1回

一方で，障害者や障害者スポーツへの理解は，パラリンピックを視聴したからといって容易に深まるものでもないことがうかがえる。

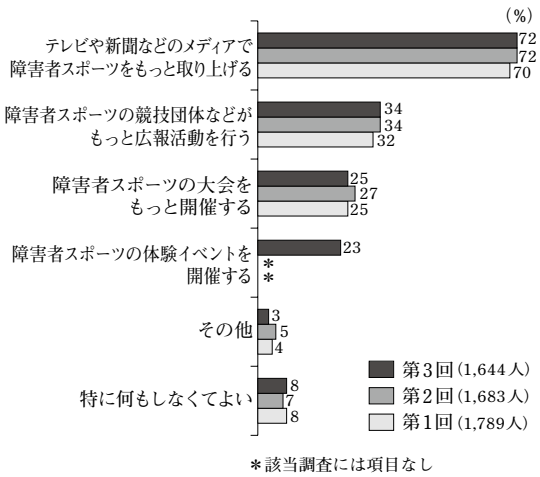
理解促進 期待される メディアの取り組み

人々は，現代社会において障害者スポーツがどの程度，理解されていると考えているのだろうか（**表8**）。

『理解されている（よく+まあ）』と答えた人は全体で31%と，第1回の28%からは増加したが，依然として『理解されていない（あまり+まったく）』という人が67%と多数派を占めている。

では，理解促進のためには何が必要なのか。

図 15　障害者スポーツが理解されるためには
（「障害者スポーツが理解されていない」と回答した人，複数回答）



『理解されていない』と回答した1,644人（全体の67%）に複数回答で尋ねたところ（**図15**），「テレビや新聞などのメディアで障害者スポーツをもっと取り上げる」が72%と最も多く，第1回，第2回から引き続いて7割以上となっており，メディアに期待する声が多数である状況に変わりはない。以下，「障害者スポーツの競技団体などがもっと広報活動を行う」（34%），「障害者スポーツの大会をもっと開催する」（25%）と続く。今回から新たに選択肢として加えた「障害者スポーツの体験イベントをもっと開催する」は全体で23%であった。

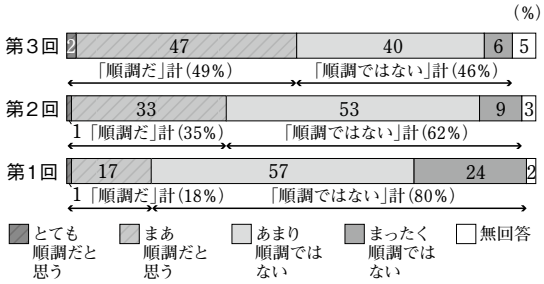
3. 東京大会全般

(1) 準備状況

『順調だ』と思う人が大幅に増加

開催まで2年となり，競技施設や交通インフラの整備などの準備が進むなか，現在の準備状況についてどう思うかを尋ねた（**図16**）。全

図 16　東京オリンピック・パラリンピック
準備状況について思うこと



体では『順調だ（とても＋まあ）』と思う人が第1回，第2回から大幅に増加（18％→35％→49％）し，初めて『順調ではない（あまり＋まったく）』の46％と同程度になった。

『順調だ』と思う人が増加した背景には，第1回調査がちょうど大会の総費用が3兆円を超える可能性があることが明らかになった時期に重なり，多くの人々が費用や施設といった運営面に不安を感じていたためであると思われる。

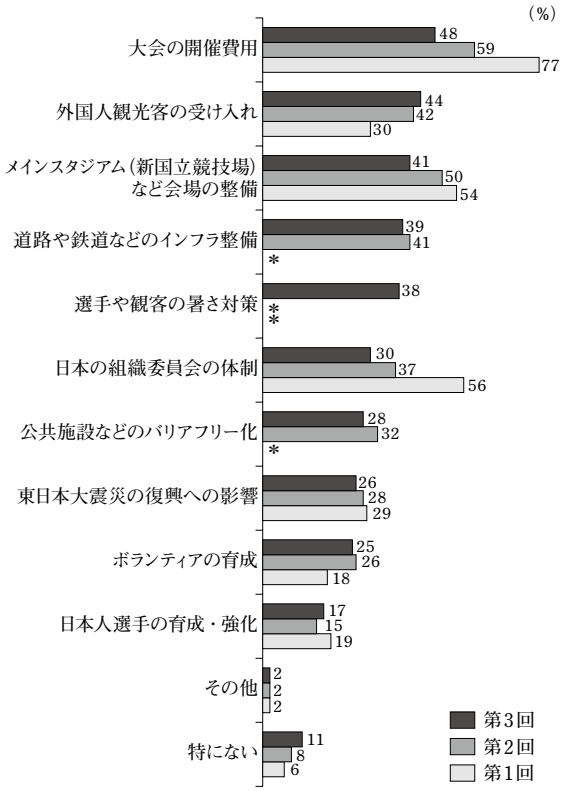
ただし，この評価には年層による差がある。『順調だ』と答えた人は，男60代以上の高年層では6割近くにのぼり全体より高い。一方で，男20代と女30代以下の若年層では，第1回より増えてはいるものの，4割以下にとどまっている。

このように準備状況について『順調だ』と評価する人が増加したのと相まって，準備に関する具体的な不安感は，過去2回の結果と比べ，多くの項目で減少しており，初めてすべての項目で5割を下回った（**図17**）。

今回最も多かった「大会の開催費用」にしても，第1回，第2回から大きく減少（77％→59％→48％）している。

一方で，第1回より不安が増加したのは，「外国人観光客の受け入れ」（30％→44％），「ボランティアの育成」（18％→25％）である。開催まで2年半を切り，人々の意識は，大会運営に関する現実的な課題に向くようになっているものと思われる。

図17　東京オリンピック・パラリンピック準備状況で不安だと感じること（複数回答）



＊該当調査には項目なし

(2) ボランティア

「参加したいと思う」人は増加せず

前述のように，準備状況の不安として「ボランティアの育成」を挙げる人が増加しているわけだが，では現在，どのくらいの人が東京オリンピック・パラリンピックにボランティアとして参加したいと思っているのだろうか（**表9**）。

全体では「参加したいと思う」人は15％で，「参加したいと思わない」の83％を大きく下回った。これまで3回の調査を通じて，人々の参加意欲に増加はみられない。

「参加したいと思う」と答えた人を，男女年層別にみると，女20代と女40・50代で2割を超えており，女性の若中年層で全体より高い。また，地域別にみると，東京都民が27％，東京都民以外が14％で，開催地である東京で多く，地理的な要因も影響しているものと思われる。

これを東京オリンピック・パラリンピックそれ

表 9　東京オリンピック・パラリンピック ボランティア参加意欲（男女年層別，地域別）

（%）

	全体	男						女						東京都民	東京都民以外
		20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上		
参加したいと思う	15	19	16	19	17	9	9	27	16	25	22	12	8	27	14
	18	16	19	21	16	15	11	18	20	27	24	14	11	23	17
	15	23	18	16	14	14	9	18	13	18	21	14	6	24	14
参加したいと思わない	83	81	84	81	82	88	89	72	83	75	78	88	88	72	84
	81	84	82	79	84	84	84	82	78	73	75	85	89	77	82
	84	77	82	83	85	85	88	82	86	81	78	84	91	75	85

※上段：第3回　中段：第2回　下段：第1回

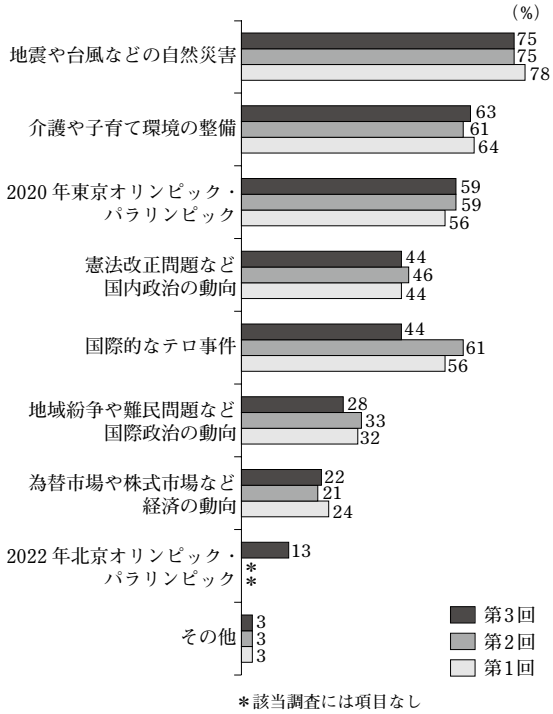
ぞれへの関心度別にみると（**表10**），東京オリンピックに『関心がある（大変＋まあ）』（1,912人）人では，19％が「参加したいと思う」と回答し，『関心はない（あまり＋まったく）』（540人）人の3％を上回る。同様に，東京パラリンピックに『関心がある』（1,383人）人では21％にのぼるのに対し，『関心はない』（1,063人）人では8％にとどまっている。このようにボランティアへの参加意欲は，大会そのものへの関心度とも密接な関係があるといえる。

表 10　東京オリンピック・パラリンピック ボランティア参加意欲（関心度別）

（%）

	全体〈2,459人〉	東京オリンピック		東京パラリンピック	
		関心がある〈1,912〉	関心はない〈540〉	関心がある〈1,383〉	関心はない〈1,063〉
参加したいと思う	15	19	3	21	8
参加したいと思わない	83	80	96	78	90

図 18　現在の関心事（複数回答）



(3) 東京大会についての意見

世の中の関心事のなかでも高い位置づけ

人々の関心事のなかで，2020年東京オリンピック・パラリンピックはどのような位置づけにあるのかを把握するために，8つの社会的なことがらを示し，関心のあるものをいくつでも選んでもらった（**図18**）。

「東京オリンピック・パラリンピック」を挙げた人は全体の59％と，「地震や台風などの自然災害」（75％），「介護や子育て環境の整備」（63％）に次いで3番目に多かった。割合としては第1回（56％），第2回（59％）から大きな変化はないが，「国際的なテロ事件」に関心を持つ人が減少（56％→61％→44％）した結果，相対的な順位が上がった。

一方で，今回新設した選択肢「2022年北京オリンピック・パラリンピック」は13％にとどまり，8項目のなかでは最も低かった。

東京大会は「世界の友好を深める」が８割

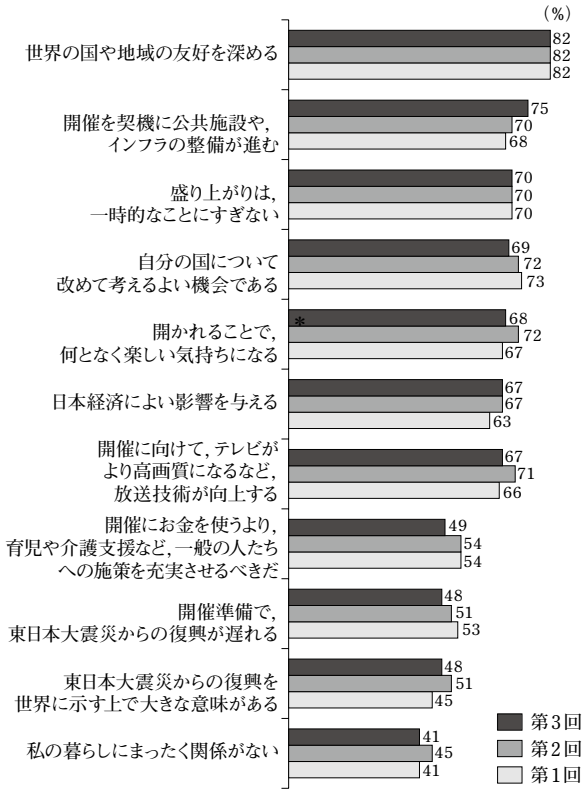
東京オリンピック・パラリンピックに関するさまざまな意見について，11の項目を提示し，それぞれ「そう思う」か「そう思わない」かを尋ねた（**図19**）。

全体で「そう思う」と答えた人が最も多かったのは「世界の国や地域の友好を深める」の82％であった。この項目は3回の調査とも8割を超え，常に最も多い。

次いで「開催を契機に公共施設や，インフラの整備が進む」が75％と多く，第1回（68％），第2回（70％）より増加している。

その一方で，「盛り上がりは一時的なことにすぎない」という冷めた意見を持つ人も，3回連続で70％にのぼっている。

図19　東京オリンピック・パラリンピックについての意見（「そう思う」と答えた人の割合）



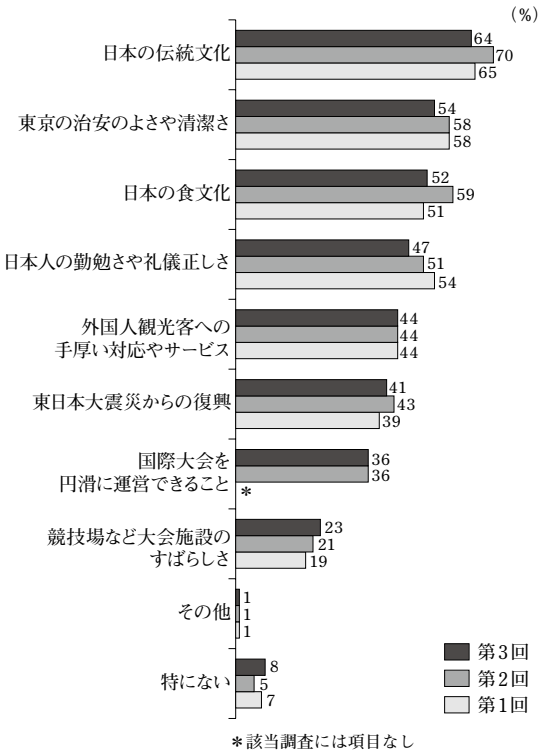
「日本の伝統文化をアピールすべき」が６割

東京オリンピック・パラリンピックを通じて，日本は世界に向けてどんな点をアピールすべきか。8つのことがらを挙げ，複数回答で尋ねた（**図20**）。

全体では「日本の伝統文化」が64％と最も高く，以下，「東京の治安のよさや清潔さ」（54％），「日本の食文化」（52％），「日本人の勤勉さや礼儀正しさ」（47％）と続く。ただし，時系列でみると，上記の4項目はいずれも第2回から減少している。

そうしたなかで，唯一，「競技場など大会施設のすばらしさ」は第1回から増加（19％→23％）している。

図20　東京オリンピック・パラリンピックで世界にアピールすべきこと（複数回答）



Ⅱ　2018年ピョンチャンオリンピック・パラリンピックの見られ方

ここからは，2018年2月9日（金）～25日（日）に韓国のピョンチャンで開催されたオリンピックと，3月9日（金）～18日（日）に開催されたパラリンピックを人々がどのように視聴したのかなどについて，第1回調査で調べたリオオリンピック・パラリンピックの視聴状況との比較も交えて報告する。

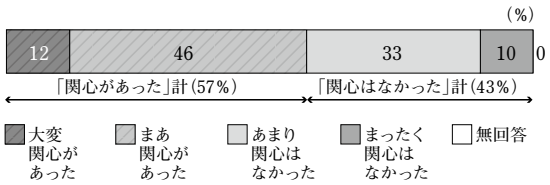
1．ピョンチャンオリンピック

（1）事前関心　6割近くが『関心があった』

ピョンチャンオリンピックが始まる前，大会に「大変関心があった」という人は12％で，「まあ関心があった」（46％）を合わせ，『関心があった』人は6割近い57％だった。

なお，この調査の約5か月前に実施した第2回調査でも関心の程度を尋ねているが，『関心あり』は51％（「大変関心がある」8％，「まあ関心がある」43％）で，開催直前のほうが関心は高くなった（**図21**）。

図21　ピョンチャンオリンピック 事前関心度



（2）ほぼ半数が「ほぼ毎日」視聴

では，ピョンチャンオリンピックはどの程度見聞きされたのだろうか。テレビ・ラジオ放送のほか，インターネット映像なども含めた視聴頻度を尋ねた（**図22**）[4]。「ほぼ毎日」という人が48％とほぼ半数，「週に3，4日」が18％と，多くの人が高い頻度で放送や映像に接していた。一方，「ほとんど・まったく見聞きしなかった」は8％だった。いずれも，第1回調査で調べたリオオリンピックの視聴頻度とほぼ同程度である。

男女年層別にみると，「ほぼ毎日」という人の割合は女50代・70歳以上で6割近くと全体に比べても高いが，20代は男女いずれも35％と4割を切っている（**表11**）。

続いて，オリンピックの放送や映像をどのくらいの頻度で見たのか，テレビ，パソコンなど4つのメディアについて尋ねた（**図23**）。

テレビは視聴頻度が群を抜いて高く，「ほぼ毎日」が48％，「週に3，4回」が18％と，3人

図22　ピョンチャンオリンピック 視聴頻度

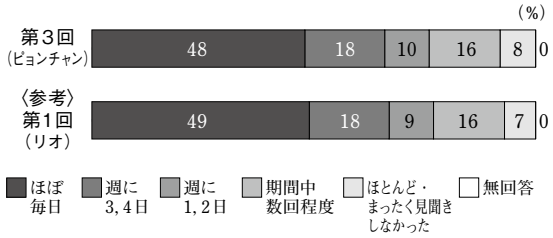


表11　ピョンチャンオリンピック 視聴頻度（男女年層別）

（％）

	全体	男						女					
		20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
ほぼ毎日	48	35	40	43	49	49	47	35	41	49	58	49	56
週に3，4日	18	18	12	20	20	16	24	17	15	14	17	22	18
週に1，2日	10	11	14	8	9	14	11	15	11	8	9	8	7
期間中数回程度	16	24	24	17	14	16	12	24	21	17	11	15	14
ほとんど・まったく見聞きしなかった	8	11	10	11	9	5	7	9	11	11	4	5	5

図 23　ピョンチャンオリンピック 視聴メディア

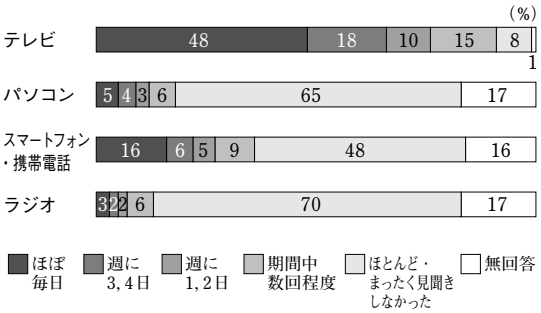
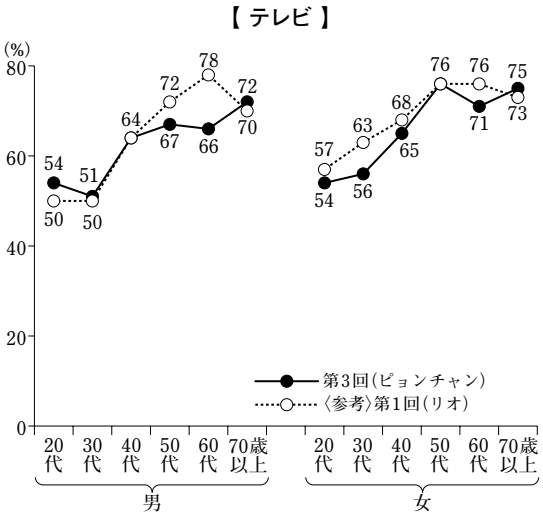
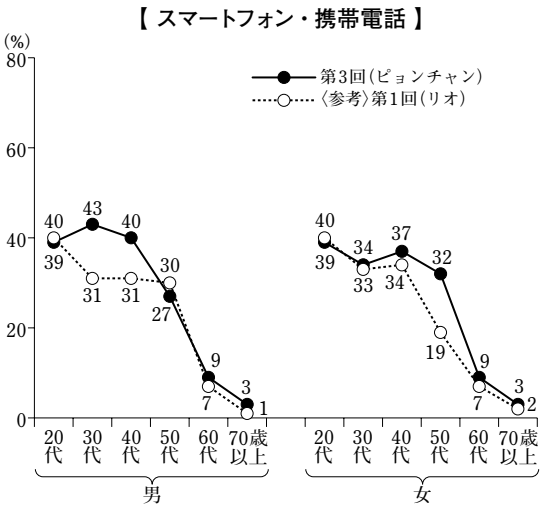


図 24　ピョンチャン・リオオリンピック 視聴メディア
（ほぼ毎日＋週に 3, 4 日　男女年層別）





に2人は週に3，4日以上接していた計算になる。続いて高いのが「スマートフォン・携帯電話」で「ほぼ毎日」が16%である。一方，「パソコン」「ラジオ」は「ほとんど・まったく見聞きしなかった」が6割を超えている。リオオリンピックの調査結果と比べると，「ほぼ毎日」という人の割合は，テレビは変わらない（50%→48%）が，「スマホ・携帯電話」は増加（14%→16%）している。

「テレビ」と「スマホ・携帯電話」について，「ほぼ毎日」もしくは「週に3，4回」という人を男女年層別にみたのが**図24**である。

2つの大会を比べると，まず「テレビ」は男60代で減少，そして「スマホ・携帯電話」は男30代・40代，それに女50代で大きく伸びている。

(3)「自宅」で視聴が9割
リオ大会よりも「職場」が増加

オリンピックの放送や映像を視聴した場所は，「自宅」が91%と群を抜いて高い（**表12**）。また「職場」は17%で，リオオリンピック（14%）から増加した。2つの大会の時差の違いも影響している可能性がある。

表 12　ピョンチャンオリンピック 視聴場所（複数回答）

(%)

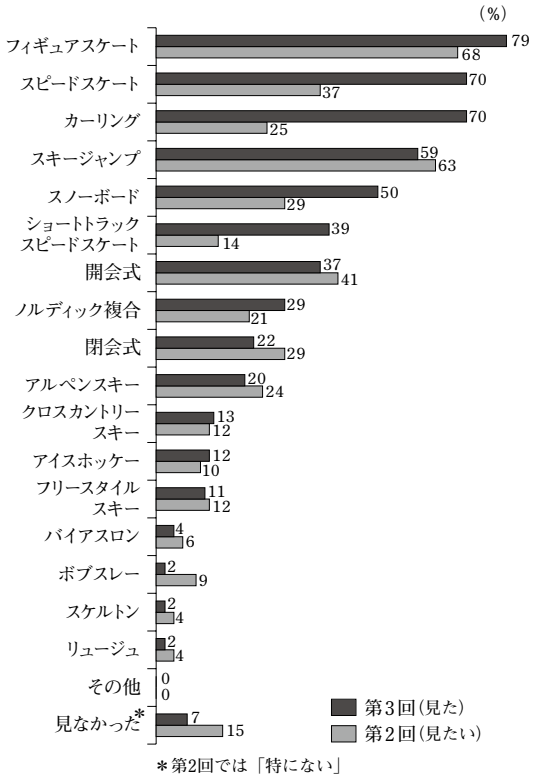
	〈参考〉第1回（リオ）		第3回（ピョンチャン）
自宅	93	＞	91
職場	14	＜	17
外出先	9		10
通勤・通学の途中	7		8
パブリックビューイング会場	0		0
その他	1		1
放送や映像は見なかった	4		4
無回答	0		0

(4) よく見られたのは日本選手が活躍した競技

では，実際にはどのような競技・式典が見られたのだろうか。17の項目からいくつでも選んでもらった（**図25**）。なお第2回調査では「見たい競技」を尋ねており，その結果との比較もみていく。

「見た」人が最も多かったのは，「フィギュアスケート」（79%），次いで「スピードスケート」「カーリング」（70%）である。また，下段の第2回調査「見たい」との比較で，「見た」人が大幅に増えたのが，「スピードスケート」（37%→70%），「カーリング」（25%→70%），「スノーボード」（29%→50%），「ショートトラックスピードスケート」（14%→39%）である。日本選手がメダルを獲得するなど活躍し，テレビなどでの露出が多かったことが影響しているのではないかと考えられる。

図 25　ピョンチャンオリンピックで「見たい」「見た」競技・式典（複数回答）



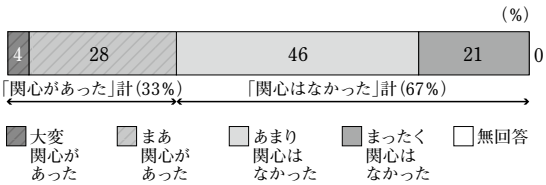
2. ピョンチャンパラリンピック

続いて，ピョンチャンパラリンピックについての調査結果をみていく。

(1) 事前に『関心があった』は3分の1

ピョンチャンパラリンピックが始まる前に大会に「大変関心があった」という人は4%，「まあ関心があった」（28%）を合わせた『関心があった』は33%と全体のほぼ3分の1である（**図26**）。第2回調査の『関心がある』（「大変関心がある」＋「まあ関心がある」）の43%に比べると，オリンピックとは反対に，関心の程度は下がっている。

図 26　ピョンチャンパラリンピック 事前関心度



(2)「ほぼ毎日」視聴は約2割

視聴頻度（期間中に放送や映像をどのくらい見聞きしたか）については，「ほぼ毎日」が19%だった（**図27**）。程度の差はあるが，期間中に

図 27　ピョンチャンパラリンピック 視聴頻度

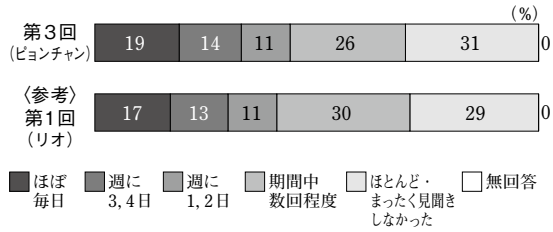


表 13　ピョンチャンパラリンピック 視聴頻度（男女年層別）

（%）

	全体	男						女					
		20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
ほぼ毎日	19	10	9	14	18	25	25	7	11	17	13	21	32
週に3，4日	14	9	7	11	11	16	20	9	12	11	12	18	16
週に1，2日	11	16	8	9	11	13	13	12	8	10	11	9	11
期間中数回程度	26	19	24	29	27	22	28	22	18	20	34	33	26
ほとんど・まったく見聞きしなかった	31	47	52	38	34	25	14	50	52	41	29	18	15

パラリンピックの放送や映像に接した人はおおよそ7割程度である。第1回調査のリオパラリンピックと比べると，「期間中数回程度」が減った以外に変化はない。一方，「ほとんど・まったく見聞きしなかった」人は31%で，こちらも2つの大会を通じて3割程度いた。

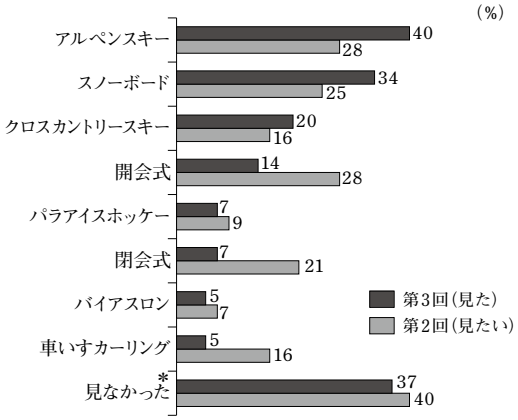
視聴頻度を男女年層別にみたのが**表13**である。オリンピックと同様，年齢による違いがみられ，男女いずれも70歳以上では，「ほぼ毎日」「週に3，4日」という，ある程度頻繁に接した人が半数近いが，若年層（男女30代以下）では，「ほとんど・まったく見聞きしなかった」が半数前後である。

(3) よく見られた「アルペンスキー」「スノーボード」

パラリンピックで実際に「見た」競技・式典を，8つの項目からいくつでも選んでもらった**（図28）**。

「見た」人が最も多かったのは「アルペンスキー」（40%），次いで「スノーボード」（34%）だった。また，オリンピックと同様，第2回調査での「見たい」競技・式典と比べると，アルペンスキー（28%→40%），スノーボード（25%→34%），クロスカントリー（16%→20%）は，「見た」という人のほうが多くなった。

図 28　ピョンチャンパラリンピックで「見たい」「見た」競技・式典（複数回答）



＊第2回では「特にない」

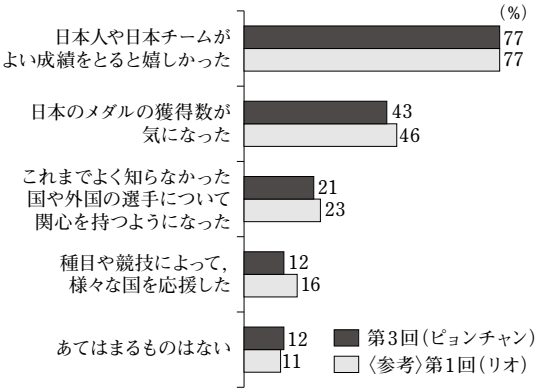
反対に開会式・閉会式は「見た」人が第2回調査の「見たい」より減少している。

(4) ピョンチャン五輪・パラ　全般的な感想

ここからは，ピョンチャンオリンピック・パラリンピック全般についての調査結果を報告する。

まずオリンピック・パラリンピックを通じての全般的な感想を複数回答で尋ねた**（図29）**。「日本人や日本チームがよい成績をとると嬉しかった」という人が最も多く77%，次いで「日本のメダルの獲得数が気になった」が43%と，日本（選手）の成績や活躍などに関心を寄せた人が多かったようだ。リオパラリンピックと比べると，「日本のメダルの獲得数が気になっ

図 29　ピョンチャン五輪・パラ 全般的感想（複数回答）



た」「種目や競技によって，様々な国を応援した」が減少した。

(5) インターネットで情報入手「ほぼ毎日」は1割強

ピョンチャンオリンピック・パラリンピック期間中に，インターネットで競技の途中経過や結果などの情報（放送・映像以外）をどのくらい見たのか，その頻度を尋ねた（**図30**）。全体では「ほとんど・まったく見なかった」が59%と多数だが，「ほぼ毎日」（13%），「週に3, 4日」（8%）など，比較的よく利用している人もいる。

利用頻度が「ほぼ毎日」「週に3, 4日」という人を男女年層別にみたのが**図31**である。

若年層，特に男女30代では30%以上と，比較的よく利用されていた。

(6) インターネットサービス　利用は増加

ピョンチャンオリンピック・パラリンピックでは，放送局から「NHKスポーツ」や「gorin.jp」などのインターネットサービスが提供された。こうしたサービスを利用したかを尋ねた（**図32**）。

NHKあるいは民放のインターネットサービス

図 30　ピョンチャン五輪・パラ ネット情報入手

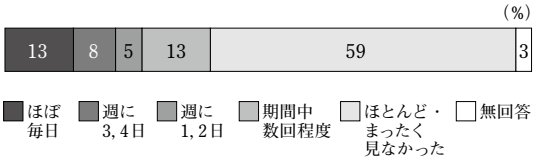


図 31　ピョンチャン五輪・パラ ネット情報入手
（ほぼ毎日＋週に 3, 4 日 男女年層別）

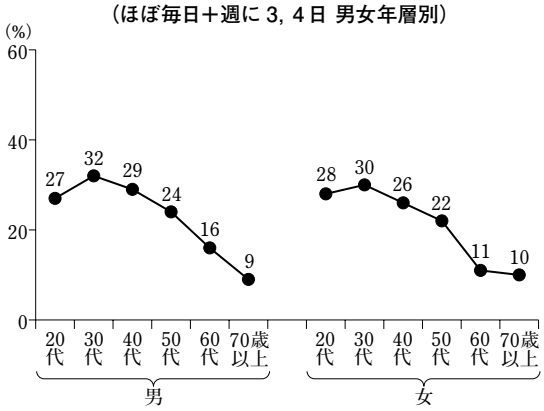
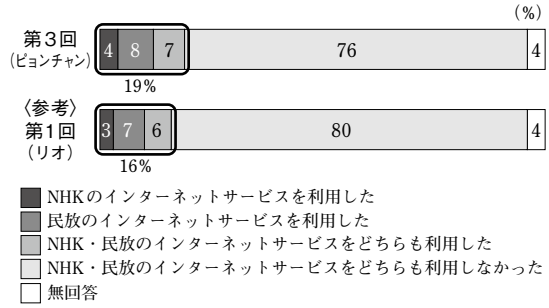


図 32　ピョンチャン五輪・パラ インターネット利用



を利用した人は19%で，リオオリンピック・パラリンピックより増加（16%→19%）した。

おわりに

2020年東京オリンピック・パラリンピックへの人々の関心や期待などを調査する第3回世論調査の概要は，以上の通りである。

今回の調査結果の注目点は，オリンピック・パラリンピックそのものに対する関心度や視聴

意向に大きな変化がみられなかった一方で，開催に伴う具体的な準備状況や，身近なことがらに関する期待・不安に，人々の意識が次第に向かうようになったことである。

たとえば放送サービスについては，放送開始が間近に迫っている「4K・8K」への期待が増加した。また，開催で不安に思うことでは，「交通渋滞」や「物価上昇」など，身近な暮らしに関する不安が高まってきた。さらに，準備に関する不安でも，「外国人観光客の受け入れ」や「ボランティアの育成」といった大会運営に関する項目で増加がみられた。

なお，そのボランティアへの参加意欲そのものは，この3年で増加はみられず，今後の課題といえる。

また，今回の調査直前に開催されたピョンチャン大会の視聴感想では，放送局のインターネットサービスの利用がリオ大会よりも増加したほか，オリンピックを「スマートフォン・携帯電話」で「ほぼ毎日」視聴した人がリオ大会後より増えた。いずれも割合としてはまだ少ないが，2020年に向けて，放送局がモバイル端末向けの情報提供やアプリ・サービスなどを充実させていくうえで，興味深い結果となった。

個別の競技については，第2回調査でそれほど「見たい」と思われていなかったスピードスケートやカーリングが，日本勢の活躍によって結果的に多くの人に見られたのも印象的であった。東京オリンピックについても大多数の人が「日本人や日本チームの活躍」を最大の関心事として挙げており，今後，大会が近づくなかで，人々の「見たい競技」がどのように変化し，さらには2020年の大会後にはどのような競技が「よく見られた」という結果になるのか，楽しみである。

ちなみに1964年，前回の東京オリンピック開催前に，東京都民と金沢市民を対象に文研が行った世論調査をひもとくと，「関心をもっている」と答えた人は，同年6月には71%だったが，10月には84%に増え，開催直前になって人々の意識に変化があった。今後，2度目の東京大会に向けても同様の動きがみられるのか，調査を重ねていきたい。

文研では2018年10月にも調査を実施した。新たな結果については，また本誌で報告したいと考えている。

開催まで残すところ2年足らず。人々の期待や意見がどのような推移を示すのか，引き続き分析を続けていきたい。

（はら みわこ／さいとう たかのぶ）

注：

1）2016年10月の「東京オリンピック・パラリンピックに関する世論調査」の結果については以下を参照。
鶴島瑞穂・斉藤孝信「2020年東京オリンピック・パラリンピックへの期待と意識～「2016年10月東京オリンピック・パラリンピックに関する世論調査」の結果から～」『放送研究と調査』67（12）；2-29，2017

2）2017年10月の「東京オリンピック・パラリンピックに関する世論調査」の結果については以下を参照。
鶴島瑞穂・斉藤孝信「2020年東京オリンピック・パラリンピックへの期待と意識 ～「2017年10月東京オリンピック・パラリンピックに関する世論調査」の結果から～」『放送研究と調査』68（4）；58-85，2018

3）回答結果をまとめている場合は，実数で足し上げて%を計算しているため，単純に%を足し上げた数字と一致しないことがある。

4）定時ニュースは除いて答えてもらっている。

「2018年3月東京オリンピック・パラリンピックに関する世論調査」単純集計結果

調 査 日：2018年3月17日（土）～25日（日）
調査対象：全国20歳以上の男女3,600人（12人×300地点）
調査相手：住民基本台帳から層化無作為2段抽出
調査方法：配付回収法
調査内容：（1）2020年東京オリンピック・パラリンピックについての関心や，オリンピック開催の成否・課題・期待・影響
（2）2018年ピョンチャンオリンピック・パラリンピックのテレビ視聴やメディア利用状況，視聴感想など
調査有効数（率）：2,459人（68.3%）

《サンプル構成》

	全体	男の年層						女の年層					
		20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
実数（人）	2,459	105	146	205	185	213	284	127	169	255	202	222	346
構成比（%）	100.0	4.3	5.9	8.3	7.5	8.7	11.5	5.2	6.9	10.4	8.2	9.0	14.1

	全体	職業										
		農林漁業	自営業	販売・サービス職	技能・作業職	事務・技術職	経営者管理職	専門職自由業他	主婦	学生	無職	無回答
実数（人）	2,459	49	132	254	322	420	105	79	569	61	445	23
構成比（%）	100.0	2.0	5.4	10.3	13.1	17.1	4.3	3.2	23.1	2.5	18.1	0.9

	全体	地域ブロック											
		北海道	東北	関東	甲信越	東海	北陸	近畿	中国	四国	九州	東京都民	東京都民以外
実数（人）	2,459	101	192	785	118	302	73	370	159	77	282	209	2,250
構成比（%）	100.0	4.1	7.8	31.9	4.8	12.3	3.0	15.0	6.5	3.1	11.5	8.5	91.5

ーピョンチャンオリンピック　視聴頻度ー

第1問　あなたは，2月9日（金）～25日（日）のピョンチャンオリンピック期間中，オリンピックの放送や映像を，テレビやラジオ，インターネットでどのくらい見聞きしましたか。次の中からあてはまるものをお答えください。ただし，定時のニュースは除きます。

1. ほぼ毎日 …… 47.7%
2. 週に3，4日 …… 18.1
3. 週に1，2日 …… 9.8
4. 期間中数回程度 …… 16.4
5. ほとんど・まったく見聞きしなかった …… 7.8
6. 無回答 …… 0.3

ーピョンチャンオリンピック　視聴メディアー

第2問　では，オリンピックの放送や映像を見聞きするのに，次のA～Dのメディアをどのくらい利用されましたか。それぞれについて，あてはまるものをお答えください。

(%)	ほぼ毎日	週に3，4日	週に1，2日	期間中数回程度	ほとんど・まったく見聞きしなかった	無回答
A．テレビ	48.3	17.8	9.9	14.8	8.0	1.2
B．パソコン	5.0	3.5	3.3	6.3	64.8	17.1
C．スマートフォン・携帯電話	16.4	6.3	4.7	9.2	47.8	15.7
D．ラジオ	3.2	2.1	1.9	5.7	69.9	17.2

ーピョンチャンオリンピック　視聴番組ー

第3問　あなたは，テレビやインターネットで，次のようなオリンピックの放送や映像をどのくらいご覧になりましたか。それぞれについて，あてはまるものをお答えください。

テレビ (%)	よく見た	ときどき見た	ほとんど・まったく見なかった	無回答
A．競技の生中継放送	28.3	41.7	25.5	4.5
B．競技の録画放送	22.4	39.2	31.2	7.1
C．競技のハイライト番組	29.9	42.6	21.3	6.2
D．競技以外の関連番組	7.0	33.6	49.5	10.0

インターネット				
A．競技の生中継映像	0.8	4.7	82.5	12.0
B．競技の録画映像	2.0	8.7	77.5	11.9
C．競技のハイライト映像	3.8	12.9	71.8	11.6
D．競技以外の映像	1.5	6.6	79.7	12.1

ーピョンチャンオリンピック　視聴場所（複数回答）ー

第4問　あなたは，どのようなところでオリンピックの放送や映像をご覧になりましたか。あてはまるものをすべてお答えください。

1. 自宅 …… 91.0％
2. 通勤・通学の途中 …… 7.5
3. 外出先 …… 10.3
4. パブリックビューイング会場 …… 0.2
5. 職場 …… 16.8
6. その他 …… 1.3
7. 放送や映像は見なかった …… 4.4
8. 無回答 …… 0.4

ーピョンチャンオリンピック　印象ー

第5問　ピョンチャンオリンピックで，最も印象に残ったことを，次の中から1つ選んでお答えください。

1. 日本選手の活躍 …… 84.5％
2. 世界記録の達成や，演技の素晴らしさ …… 6.5
3. 大会準備の遅れや，運営の不備 …… 1.1
4. 治安の問題など現地の混乱 …… 0.3
5. ドーピング問題 …… 0.8
6. 韓国と北朝鮮の合同での入場行進や競技参加 …… 2.0
7. その他 …… 3.3
8. 無回答 …… 1.5

ーピョンチャンオリンピック　視聴感想（複数回答）ー

第6問　それでは，テレビやインターネットでオリンピックの放送や映像をご覧になった感想はいかがでしたか。それぞれについて，次のうち，あてはまるものをいくつでもお答えください。ご覧になっていない方は「見ていない」に○をつけてください。

A．テレビ

1. 自分の好きな時間に見ることができた …… 40.5％
2. 見たいものだけを見ることができた …… 44.1
3. どんな場所でも見ることができた …… 2.4
4. 迫力ある映像を楽しめた …… 25.6
5. 他の人と一緒に楽しめた …… 16.8
6. 競技の臨場感を楽しめた …… 17.1
7. 毎日同じような時間に競技を見ることで，気分が盛り上がった …… 10.4
8. 競技のルールなどの補足情報があり，競技をより楽しむことができた …… 25.9
9. この中にはない …… 5.6
10. 見ていない …… 8.5
11. 無回答 …… 0.3

B．インターネット

1. 自分の好きな時間に見ることができた …… 14.9％
2. 見たいものだけを見ることができた …… 13.9
3. どんな場所でも見ることができた …… 6.8
4. 迫力ある映像を楽しめた …… 0.9
5. 他の人と一緒に楽しめた …… 1.7
6. 競技の臨場感を楽しめた …… 0.4
7. 毎日同じような時間に競技を見ることで，気分が盛り上がった …… 0.7
8. 競技のルールなどの補足情報があり，競技をより楽しむことができた …… 2.0
9. この中にはない …… 2.9
10. 見ていない …… 62.2
11. 無回答 …… 10.2

ーピョンチャンオリンピック　見た競技・式典（複数回答）ー

第7問　次の中で，あなたがピョンチャンオリンピックで見た競技や式典はどれですか。あてはまるものをすべてお答えください。

1. アルペンスキー …… 20.4％
2. スキージャンプ …… 58.6
3. ノルディック複合 …… 29.1
4. クロスカントリースキー …… 12.9
5. フリースタイルスキー …… 11.0
6. バイアスロン …… 3.7
7. スノーボード …… 50.0
8. フィギュアスケート …… 78.8
9. スピードスケート …… 69.9
10. ショートトラックスピードスケート …… 39.0
11. アイスホッケー …… 12.0
12. カーリング …… 69.8
13. リュージュ …… 1.5
14. ボブスレー …… 2.4
15. スケルトン …… 1.9
16. 開会式 …… 36.9
17. 閉会式 …… 21.5
18. その他 …… 0.2
19. 見なかった …… 7.2
20. 無回答 …… 0.3

ーピョンチャンオリンピック　事前関心度ー

第8問　あなたは，ピョンチャンオリンピックが始まる前，大会にどのくらい関心がありましたか。この中から1つだけ選んでください。

1. 大変関心があった …… 11.5％
2. まあ関心があった …… 45.5
3. あまり関心はなかった …… 32.8
4. まったく関心はなかった …… 10.0
5. 無回答 …… 0.2

ーピョンチャンパラリンピック　視聴頻度ー

第9問　あなたは，3月9日（金）～18日（日）のピョンチャンパラリンピック期間中，パラリンピックの放送や映像をテレビやラジオ，インターネットで，どのくらい見聞きしましたか。次の中からあてはまるものをお答えください。ただし，定時のニュースは除きます。

1. ほぼ毎日 …… 18.8％
2. 週に3，4日 …… 13.5
3. 週に1，2日 …… 10.8
4. 期間中数回程度 …… 25.7
5. ほとんど・まったく見聞きしなかった …… 30.9
6. 無回答 …… 0.3

ーピョンチャンパラリンピック　視聴メディアー

第10問　では，パラリンピックの放送や映像を見聞きするのに，次のA～Dのメディアをどのくらい利用されましたか。それぞれについて，あてはまるものをお答えください。

(%)	ほぼ毎日	週に3，4日	週に1，2日	期間中数回程度	見聞きしなかったほとんど・まったく	無回答
A．テレビ	17.9	12.6	10.2	28.4	29.9	0.9
B．パソコン	1.1	1.3	1.1	4.2	79.5	12.8
C．スマートフォン・携帯電話	2.9	2.7	3.2	7.3	71.2	12.6
D．ラジオ	1.5	1.0	1.3	3.6	80.1	12.4

ーピョンチャンパラリンピック 視聴番組ー

第11問　それではあなたは，テレビやインターネットで，次のようなパラリンピックの放送や映像を，どのくらいご覧になりましたか。それぞれについて，あてはまるものをお答えください。

テレビ (%)	よく見た	ときどき見た	見なかったほとんど・まったく	無回答
A．競技の生中継放送	8.1	23.6	61.7	6.5
B．競技の録画放送	7.2	29.0	56.5	7.3
C．競技のハイライト番組	10.9	38.7	44.2	6.2
D．競技以外の関連番組	2.0	16.0	71.8	10.2
インターネット				
A．競技の生中継映像	0.7	2.2	85.9	11.2
B．競技の録画映像	0.6	4.6	83.6	11.3
C．競技のハイライト映像	1.6	6.8	80.7	10.9
D．競技以外の映像	0.2	2.6	85.8	11.3

ーピョンチャンパラリンピック　視聴感想（複数回答）ー

第12問　それでは，テレビやインターネットでパラリンピックの放送や映像をご覧になった感想はいかがでしたか。それぞれについて，次のうち，あてはまるものをいくつでもお答えください。ご覧になっていない方は「見ていない」に○をつけてください

A．テレビ

1. 自分の好きな時間に見ることができた …… 24.4％
2. 見たいものだけを見ることができた …… 28.7
3. どんな場所でも見ることができた …… 1.6
4. 迫力ある映像を楽しめた …… 14.1
5. 他の人と一緒に楽しめた …… 6.3
6. 予想以上に楽しめた …… 11.1
7. 競技の臨場感を楽しめた …… 8.5
8. 毎日同じような時間に競技を見ることで，気分が盛り上がった …… 3.9
9. 競技のルールなどの補足情報があり，競技をより楽しむことができた …… 11.8
10. この中にはない …… 8.6
11. 見ていない …… 33.1
12. 無回答 …… 0.4

B．インターネット

1. 自分の好きな時間に見ることができた …… 7.2％
2. 見たいものだけを見ることができた …… 6.6
3. どんな場所でも見ることができた …… 2.4
4. 迫力ある映像を楽しめた …… 0.7
5. 他の人と一緒に楽しめた …… 0.5
6. 予想以上に楽しめた …… 1.1
7. 競技の臨場感を楽しめた …… 0.3
8. 毎日同じような時間に競技を見ることで，気分が盛り上がった …… 0.3
9. 競技のルールなどの補足情報があり，競技をより楽しむことができた …… 0.9
10. この中にはない …… 2.7
11. 見ていない …… 75.5
12. 無回答 …… 9.2

ーピョンチャンパラリンピック　見た競技・式典（複数回答）ー

第13問　次の中で，あなたがピョンチャンパラリンピックで見た競技や式典はどれですか。あてはまるものをすべてお答えください。

1. アルペンスキー …… 39.7％
2. クロスカントリースキー …… 19.6
3. バイアスロン …… 4.6
4. スノーボード …… 34.3
5. パラアイスホッケー …… 6.6
6. 車いすカーリング …… 5.1
7. 開会式 …… 14.1
8. 閉会式 …… 6.5
9. 見なかった …… 37.3
10. 無回答 …… 0.7

ーピョンチャンパラリンピック　事前関心度ー

第14問　あなたは，ピョンチャンパラリンピックが始まる前，大会にどのくらい関心がありましたか。この中から1つだけ選んでください。

1. 大変関心があった …… 4.4％
2. まあ関心があった …… 28.3
3. あまり関心はなかった …… 45.9
4. まったく関心はなかった …… 21.0
5. 無回答 …… 0.4

ーピョンチャンパラリンピック　意見ー

第15問　あなたは，パラリンピックについて，どのように思われますか。以下のそれぞれについて，あなたの気持ちに「あてはまる」か「あてはまらない」でお答えください。

(%)	あてはまる	あてはまらない	無回答
A．競技結果より，選手が競技にチャレンジすることが大切だ	81.0	14.0	5.0
B．選手がパラリンピックに出場するまでの努力など，競技とは別の面に関心がある	67.8	27.1	5.1
C．迫力ある競技や高度なテクニックに驚く	72.0	22.8	5.2
D．競技のルールがわかりにくい	48.4	43.7	7.9
E．オリンピックとは違った魅力がある	57.4	36.1	6.5
F．自分も障害者スポーツに参加してみたいと思う	6.8	85.9	7.3
G．これから障害者スポーツを見たいと思う	43.7	49.3	7.0
H．オリンピックの楽しみ方と，パラリンピックの楽しみ方はまったく違う	46.6	47.3	6.1
I．オリンピックと比べると，マスメディアの扱いが小さすぎる	67.5	26.4	6.0

ーピョンチャンオリンピック・パラリンピック　全般的感想（複数回答）ー

第16問　ピョンチャンオリンピック・パラリンピック全般について，あなたにあてはまるものを，次の1から5のうち，いくつでもお答えください

1. 日本のメダルの獲得数が気になった …… 42.9％
2. 日本人や日本チームがよい成績をとると嬉しかった …… 77.2
3. これまでよく知らなかった国や外国の選手について関心を持つようになった …… 21.1
4. 種目や競技によって，様々な国を応援した …… 11.9
5. あてはまるものはない …… 12.4
6. 無回答 …… 0.7

ーピョンチャンオリンピック・パラリンピック　インターネット利用ー

第17問　あなたは，今回のオリンピック・パラリンピックの映像を，NHKや民放のインターネットサービスでご覧になりましたか。1つ選んでお答えください。

1. NHKのインターネットサービスを利用した …… 4.1％
2. 民放のインターネットサービスを利用した …… 7.8
3. NHK・民放のインターネットサービスをどちらも利用した …… 7.4
4. NHK・民放のインターネットサービスをどちらも利用しなかった …… 76.4
5. 無回答 …… 4.3

ーピョンチャンオリンピック・パラリンピック　ネット情報入手ー

第18問　あなたは，ピョンチャンオリンピック・パラリンピック期間中，放送や映像以外で，競技の途中経過や結果に関する情報を，インターネットでどのくらいご覧になりましたか。次の中からあてはまるものをお答えください。

1. ほぼ毎日 …… 12.6％
2. 週に3，4日 …… 7.5
3. 週に1，2日 …… 5.1
4. 期間中数回程度 …… 13.3
5. ほとんど・まったく見なかった …… 58.8
6. 無回答 …… 2.7

ー東京オリンピック　開催都市になることへの評価ー

第19問　あなたは東京で，日本国内2度目となる夏のオリンピックが開催されることについてどう思われますか。この中から1つだけ選んでください。

1. よい …… 47.7％
2. まあよい …… 36.3
3. あまりよくない …… 10.2
4. よくない …… 4.5
5. 東京でオリンピックが開催されることを知らなかった …… 0.8
6. 無回答 …… 0.5

ー東京オリンピック　関心度ー

第20問　あなたは東京オリンピックにどのくらい関心がありますか。この中から1つだけ選んでください。

1. 大変関心がある …… 30.3％
2. まあ関心がある …… 47.4
3. あまり関心はない …… 16.6
4. まったく関心はない …… 5.4
5. 無回答 …… 0.3

ー東京オリンピック　会場観戦意向ー

第21問　あなたは，東京オリンピックの競技や開会式などを，直接会場で見たいと思いますか。この中から1つだけ選んでください。

1. ぜひ見たいと思う …… 24.8％
2. まあ見たいと思う …… 30.3
3. 特に見たいとは思わない …… 44.4
4. 無回答 …… 0.4

ー東京オリンピック　関心事（複数回答）ー

第22問　あなたは，東京でオリンピックの，どのような点に関心がありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 日本人や日本チームの活躍 …… 77.7％
2. 各国のメダル獲得数 …… 15.4
3. 世界最高水準の競技 …… 39.0
4. これまでよく知らなかった競技や選手 …… 20.0
5. 世界の様々な国や地域の話題 …… 20.1
6. その他 …… 3.1
7. 特にない …… 12.0
8. 無回答 …… 0.2

ー東京オリンピック　視聴頻度ー

第23問　東京オリンピック開催中，あなたは大会の放送や映像をどのくらい視聴すると思いますか。この中から1つだけ選んでください。

1. 可能な限り，多くの競技を毎日視聴する …… 33.5％
2. 夜の時間帯を中心に，毎日視聴する …… 10.8
3. 関心のある競技にしぼって，視聴する …… 33.8
4. 結果がわかればよいので，少しだけ視聴する …… 15.8
5. 関心が無いので，視聴するつもりはない …… 5.7
6. 無回答 …… 0.4

ー東京オリンピック　視聴意向（生・録画）ー

第24問　東京オリンピックの大会の放送や映像について，生中継か中継録画か，どちらを視聴しますか。この中から1つだけ選んでください。

1. 生中継にこだわって視聴したい …… 8.3％
2. なるべく生中継で視聴したい …… 55.5
3. 中継録画を見ることができれば十分である …… 28.5
4. 視聴するつもりはない …… 7.2
5. 無回答 …… 0.5

ー東京オリンピック　望ましい映像発信程度ー

第25問　あなたは，東京オリンピックの大会で，映像をどの程度伝えてほしいと考えますか。この中から1つだけ選んでください。

1. すべての競技の映像を見られるようにすべきだ …… 26.9％
2. 日本人選手の出場する全種目を見られるようにすべきだ …… 34.8
3. 日本人選手が活躍しそうな種目を見ることができればいい …… 16.2
4. 1日のまとめや日本人選手のメダル獲得等をダイジェストで見ることができればいい …… 20.5
5. 無回答 …… 1.5

ー東京オリンピック　期待する放送サービス（複数回答）ー

第26問　あなたは東京オリンピックで，どのような放送サービスを期待していますか。この中からあてはまるものをすべてお答えください。

1. 今よりも，高画質・高臨場感のテレビ中継が見られる …… 44.2％
2. 様々な端末で，いつでもどこでも競技映像が見られる …… 33.3
3. 選手のデータや競技に関する情報が手元の端末に表示される …… 26.1
4. 会場の好きな位置を選んで自分だけのアングルで競技を見られる …… 16.6
5. 終了した競技を，様々な端末で，後からいつでも見ることができる …… 42.3
6. 自分も競技に参加しているかのような，仮想体験ができる …… 7.1
7. その他 …… 6.2
8. 無回答 …… 3.1

ー東京オリンピック　見たい競技・式典（複数回答）ー

第27問　次の中で，あなたが東京オリンピックで見たいと思う競技や式典はどれですか。あてはまるものをすべてお答えください。

1. 体操 …… 69.1％
2. 陸上競技 …… 61.8
3. 柔道 …… 44.3
4. レスリング …… 34.2
5. サッカー …… 36.5
6. 競泳 …… 55.0
7. アーティスティック・スイミング …… 22.8
8. バレーボール …… 43.8
9. テニス …… 33.2
10. 卓球 …… 50.1
11. ウエイトリフティング …… 11.1
12. バドミントン …… 33.2
13. 野球・ソフトボール …… 44.8
14. ラグビー …… 14.3
15. サーフィン …… 11.9
16. スポーツクライミング …… 13.9
17. ボクシング …… 14.4
18. カヌー …… 9.8
19. フェンシング …… 11.5
20. 空手 …… 13.5
21. スケートボード …… 16.3
22. バスケットボール …… 18.7
23. ゴルフ …… 15.1
24. 開会式 …… 54.9
25. 閉会式 …… 42.0
26. その他 …… 1.2
27. 特にない …… 8.6
28. 無回答 …… 0.4

ー東京オリンピック　期待すること（複数回答）ー

第28問　次の中で，あなたが東京オリンピックに期待していることはありますか。あてはまるものをすべてお答えください。

1. 日本経済への貢献 …… 62.0％
2. 雇用の増加 …… 26.1
3. 日本全体の再生・活性化 …… 51.7
4. スポーツ施設の整備 …… 26.6
5. スポーツの振興 …… 30.1
6. 観光の振興 …… 28.6
7. 国際交流の推進 …… 32.1
8. 国際社会での日本の地位向上 …… 23.6
9. 青少年の育成 …… 25.0
10. その他 …… 1.2
11. 特にない …… 14.4
12. 無回答 …… 0.5

ー東京オリンピック　不安に思うこと（複数回答）ー

第29問　それでは，東京でオリンピックが開かれることで，不安なことはありますか。あてはまるものをすべてお答えください。

1. 開催中に国内でテロなどの大事件が起きる …… 56.0％
2. 東京の治安が悪くなる …… 39.7
3. 東京の土地の値段が上がる …… 10.0

4. 東京の交通渋滞がひどくなる …… 46.2
5. 物価が上がる …… 28.8
6. 東京とそれ以外の地域の格差が広がる …… 27.6
7. 東京の生活環境が悪くなる …… 12.0
8. その他 ……3.2
9. 特にない …… 13.1
10. 無回答 ……0.7

ー東京パラリンピック　関心度ー

第30問　2020年はオリンピックに引き続いて，東京でパラリンピックが開催されます。あなたは東京パラリンピックにどのくらい関心がありますか。この中から1つだけ選んでください。

1. 大変関心がある …… 10.2％
2. まあ関心がある …… 46.0
3. あまり関心はない …… 33.6
4. まったく関心はない ……9.6
5. 無回答 ……0.5

ー東京パラリンピック　会場観戦意向ー

第31問　あなたは東京パラリンピックの競技や開会式などを，直接会場で見たいと思いますか。この中から1つだけ選んでください。

1. ぜひ見たいと思う ……8.6％
2. まあ見たいと思う …… 31.4
3. 特に見たいとは思わない …… 59.4
4. 無回答 ……0.5

ー東京パラリンピック　視聴頻度ー

第32問　東京パラリンピック開催中，あなたは大会の放送や映像をどのくらい視聴すると思いますか。この中から1つだけ選んでください。

1. 可能な限り，多くの競技を毎日視聴する …… 15.1％
2. 夜の時間帯を中心に，毎日視聴する ……8.7
3. 関心のある競技にしぼって，視聴する …… 30.1
4. 結果がわかればよいので，少しだけ視聴する …31.3
5. 関心が無いので，視聴するつもりはない …… 14.2
6. 無回答 ……0.7

ー東京パラリンピック　視聴意向（生・録画）ー

第33問　東京パラリンピックの大会の放送や映像について，生中継か中継録画か，どちらを視聴しますか。この中から1つだけ選んでください。

1. 生中継にこだわって視聴したい ……4.7％
2. なるべく生中継で視聴したい …… 32.8
3. 中継録画を見ることができれば十分である …… 46.6
4. 視聴するつもりはない …… 15.5
5. 無回答 ……0.4

ー東京パラリンピック　望ましい映像発信程度ー

第34問　あなたは，東京パラリンピックの大会で，映像をどの程度伝えてほしいと考えますか。この中から1つだけ選んでください。

1. すべての競技の映像を見られるようにすべきだ …… 18.7％
2. 日本人選手の出場する全種目を見られるようにすべきだ …… 28.9
3. 日本人選手が活躍しそうな種目を見ることができればいい …… 17.9
4. 1日のまとめや日本人選手のメダル獲得等をダイジェストで見ることができればいい …… 32.7
5. 無回答 ……1.8

ー東京パラリンピック　見たい競技・式典（複数回答）ー

第35問　次の中で，あなたが東京パラリンピックで見たいと思う競技や式典はどれですか。あてはまるものをすべてお答えください。

1. 競泳 …… 35.3％
2. 陸上競技 …… 45.2
3. 車いすバスケットボール …… 30.0
4. 車いすテニス …… 31.9
5. バドミントン …… 14.4
6. 卓球 …… 19.2
7. 柔道 …… 15.1
8. 5人制サッカー …… 12.1
9. ボッチャ ……6.7
10. 自転車競技 ……9.4
11. 馬術 ……8.2
12. 射撃 ……8.5
13. 車いすラグビー ……8.7
14. トライアスロン …… 12.4
15. アーチェリー ……8.6
16. 車いすフェンシング ……6.6
17. カヌー ……5.7
18. ゴールボール ……4.4
19. パワーリフティング ……3.9
20. ボート ……4.9
21. シッティングバレーボール ……7.0
22. テコンドー ……4.7
23. 開会式 …… 29.9
24. 閉会式 …… 22.7
25. 特にない …… 27.5
26. 無回答 ……0.7

ー東京パラリンピック　解説必要度ー

第36問　パラリンピック競技の放送で，障害の種類や程度による競技のクラス分けや，ルールについて，図などを用いて解説することは，どのくらい必要だと思いますか。この中から1つだけ選んでください。

1. とても必要だ …… 34.3％
2. まあ必要だ …… 44.9
3. あまり必要ではない …… 14.5
4. まったく必要ではない ……4.8
5. 無回答 ……1.4

ー東京パラリンピック　ユニバーサル放送必要度ー

第37問　あなたは，パラリンピック競技中継や関連番組で，手話，字幕，音声による解説などをおこなう「ユニバーサル放送」は，どのくらい必要だと思いますか。この中から1つだけ選んでください。

1. とても必要だ …… 40.8％
2. まあ必要だ …… 44.7

3. あまり必要ではない ……8.8
4. まったく必要ではない ……4.4
5. 無回答 ……1.3

ー東京パラリンピック　放送取り組みへの意義ー

第38問　NHKが2020年の東京パラリンピックの放送に取り組むことの意義について，あなたはどのように思われますか。この中から1つだけ選んでください。

1. 大いに意義がある …… 42.1％
2. ある程度意義がある …… 41.4
3. あまり意義はない ……9.6
4. まったく意義はない ……5.4
5. 無回答 ……1.4

ー東京パラリンピック　伝えるべきパラリンピックの側面ー

第39問　パラリンピックには，スポーツとしての側面と，福祉としての側面がありますが，どのように伝えるべきだと考えますか。あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

1. オリンピックと同様に，純粋なスポーツとして扱うべき …… 39.4％
2. なるべくスポーツとしての魅力を前面に伝えるべき …… 25.4
3. 競技性と障害者福祉の視点を同じ程度伝えるべき …… 26.1
4. 競技性より，障害者福祉の視点を重視して伝えるべき ……5.0
5. その他 ……2.1
6. 無回答 ……2.1

ー障害者スポーツについて感じること（複数回答）ー

第40問　あなたは，障害者スポーツについてどうお感じですか。あてはまるものをすべてお答えください。

1. 競技として楽しめる …… 28.0％
2. 選手の頑張りに感動する …… 70.2
3. 障害者への理解が深まる …… 43.4
4. 競技のルールがわかりにくい …… 23.5
5. 面白さがわからない ……5.7
6. 見ていて楽しめない ……5.7
7. その他 ……2.6
8. 無回答 ……1.6

ー自身に当てはまること（複数回答）ー

第41問　あなたご自身は，次にあげることについてあてはまることはありますか。あてはまるものをすべてお答えください。

1. ご自身に障害がある ……3.9％
2. 家族に障害がある人がいる ……9.2
3. 友人・知人に障害がある人がいる …… 13.1
4. 障害のある人のサポートやボランティアの経験がある …… 11.6
5. どれもあてはまらない …… 66.8
6. 無回答 ……1.3

ー現代社会の障害者スポーツに対する理解度ー

第42問　あなたは，現代の社会において，障害者スポーツは，どのくらい理解されていると思われますか。この中から1つだけ選んでください。

1. よく理解されている ……2.3％
2. まあ理解されている …… 28.9
3. あまり理解されていない …… 61.2
4. まったく理解されていない ……5.7
5. 無回答 ……2.0

ー障害者スポーツが理解されるための方法（複数回答）ー

【第42問で，「3」「4」と答えた方にうかがいます】

第43問　それでは，現代の社会において，障害者スポーツが理解されるためにはどうすればいいと思いますか。この中であてはまるものをすべてお答えください。

1. 障害者スポーツの競技団体などがもっと広報活動を行う …… 33.5％
2. テレビや新聞などのメディアで障害者スポーツをもっと取り上げる …… 72.1
3. 障害者スポーツの大会をもっと開催する …… 25.1
4. 障害者スポーツの体験イベントを開催する …… 22.8
5. その他 ……2.5
6. 特に何もしなくてよい ……7.8
7. 無回答 ……1.1

（分母＝1,644人）

ー東京オリンピック・パラリンピック　準備状況について思うことー

第44問　現在の東京オリンピック・パラリンピックの準備状況についてうかがいます。今の準備状況について，あなたはどう思いますか。この中から1つだけ選んでください。

1. とても順調だと思う ……2.1％
2. まあ順調だと思う …… 46.6
3. あまり順調ではない …… 40.3
4. まったく順調ではない ……5.7
5. 無回答 ……5.4

ー東京オリンピック・パラリンピック準備状況で不安だと感じること（複数回答）ー

第45問　現在の東京オリンピック・パラリンピックの準備状況に関連して，あなたが不安だと感じることはありますか。次の中から，あてはまるものをすべてお答えください。

1. メインスタジアム（新国立競技場）など会場の整備 …… 41.1％
2. 大会の開催費用 …… 48.4
3. 日本の組織委員会の体制 …… 30.4
4. 公共施設などのバリアフリー化 …… 28.3
5. 道路や鉄道などのインフラ整備 …… 38.6
6. 外国人観光客の受け入れ …… 43.7
7. 東日本大震災の復興への影響 …… 26.1
8. 日本人選手の育成・強化 …… 16.9
9. ボランティアの育成 …… 25.3
10. 選手や観客の暑さ対策 …… 38.2
11. その他 ……2.0
12. 特にない …… 11.4
13. 無回答 ……0.9

ー東京オリンピック・パラリンピック
東京の街の変化（複数回答）ー

第46問　東京オリンピック・パラリンピックをきっかけに，東京の街はどのように変わっていくと思いますか。あてはまるものをいくつでもお答えください。

1. 古い建物が取り壊され，新しい建物や施設が建設される …… 26.3％
2. 日本の伝統を生かした建物や施設，景観が増える …… 19.0
3. バリアフリーなど，障害がある人や高齢者に配慮した街づくりが進む …… 47.7
4. 道路や鉄道などの整備が進み，交通の利便性が高まる …… 45.5
5. 道路や施設のわかりやすい表示など，外国人に配慮した街づくりが進む …… 58.3
6. その他 …… 1.5
7. 特にない …… 12.2
8. 無回答 …… 1.0

ー東京オリンピック・パラリンピック　意見ー

第47問　あなたは，東京オリンピック・パラリンピックについての次のような意見に対してどう思いますか。A～Kのそれぞれについて，あてはまるものをお答えください。

(%)	そう思う	そう思わない	無回答
A．オリンピック・パラリンピックは私の暮らしにまったく関係ない	40.7	57.5	1.8
B．オリンピック・パラリンピック開催にお金を使うより，育児や介護支援など，一般の人たちへの施策を充実させるべきだ	49.3	47.8	2.9
C．オリンピック・パラリンピックの開催を契機に公共施設や，インフラの整備が進む	74.7	22.3	3.0
D．オリンピック・パラリンピックの開催は，日本経済によい影響を与える	66.8	29.8	3.4
E．オリンピック・パラリンピックは世界の国や地域の友好を深める	81.7	15.4	2.9
F．オリンピック・パラリンピックは自分の国について改めて考えるよい機会である	68.9	27.5	3.6
G．オリンピック・パラリンピックは，東日本大震災からの復興を世界に示す上で大きな意味がある	47.8	48.9	3.3
H．オリンピック・パラリンピックの開催準備で，東日本大震災からの復興が遅れる	48.2	48.8	3.0
I．オリンピック・パラリンピックが開かれることで，何となく楽しい気持ちになる	68.0	28.8	3.2
J．オリンピック・パラリンピックの盛り上がりは，一時的なことにすぎない	70.4	26.8	2.8
K．オリンピック・パラリンピックの開催に向けて，テレビがより高画質になるなど，放送技術が向上する	66.7	30.3	3.1

ー東京オリンピック・パラリンピック
アピールすべきこと（複数回答）ー

第48問　オリンピック・パラリンピックを通じて，日本は，世界にどのようなことをアピールすべきだと思いますか。あてはまるものをいくつでもお答えください。

1. 東日本大震災からの復興 …… 41.4％
2. 外国人観光客への手厚い対応やサービス …… 43.8
3. 競技場など大会施設のすばらしさ …… 22.9
4. 日本の伝統文化 …… 64.3
5. 日本の食文化 …… 52.2
6. 東京の治安のよさや清潔さ …… 53.8
7. 日本人の勤勉さや礼儀正しさ …… 46.8
8. 国際大会を円滑に運営できること …… 36.4
9. その他 …… 1.1
10. 特にない …… 8.0
11. 無回答 …… 0.8

ー東京オリンピック・パラリンピック　ボランティア参加意欲ー

第49問　あなたは，2020年の東京オリンピック・パラリンピックで，ボランティアとして大会に参加したいと思いますか。1つ選んでお答えください。

1. 参加したいと思う …… 15.4％
2. 参加したいと思わない …… 83.2
3. 無回答 …… 1.5

ー東京オリンピック・パラリンピック
前回大会の記憶（複数回答）ー

第50問　あなたは，前回（1964年）の東京オリンピックのことについて覚えていることはありますか。あてはまるものをいくつでもお答えください

1. 競技や開会式，閉会式，聖火リレーを実際に見た …… 7.4％
2. 競技や開会式，閉会式をテレビやラジオで見たり聞いたりした …… 35.2
3. 開催までに，東京の街の様子が大きく変わった …… 14.1
4. 大会期間中，街がとても盛り上がった …… 9.3
5. 記念硬貨などの記念品を買った …… 14.0
6. まだ生まれていなかった …… 48.1
7. この中にはない …… 10.8
8. 無回答 …… 1.3

―東京オリンピック・パラリンピック　価値観―

第51問　あなたは，オリンピックそのものについての次のような意見に対して，どう思いますか。A～Jについて，あてはまると思うものをお答えください。

(%)	そう思う	そう思わない	無回答
A．オリンピックは国と国とが実力を競い合う，国際的な競争の舞台である	61.0	35.7	3.3
B．オリンピックの開催国になることは，その国にとって，大きな名誉である	61.8	35.2	3.1
C．オリンピックは国や人種を超えて人々が交流する平和の祭典である	88.9	8.6	2.5
D．オリンピックはそれぞれの国の国民としての自覚を深め，誇りを高める	77.1	19.7	3.2
E．オリンピックが開かれるのは東京だが，国民全体が協力して成功させなければならない	70.9	25.9	3.1
F．オリンピックで国中がさわぐのは，ばかばかしいことだ	19.7	76.9	3.5
G．オリンピックが商売や金もうけに利用されるのは不愉快だ	54.5	42.0	3.4
H．オリンピックは開催国の国民に負担をかけて犠牲を払わせている	39.3	56.7	4.0
I．オリンピックは国内の重要な問題から国民の目をそらせるからよくない	25.9	69.6	4.4
J．過剰なメダル獲得競争やドーピング問題などによって，オリンピック本来のあり方が見失われている	59.3	37.0	3.7

―日本の社会観（他国との比較）―

第52問　現在の日本は，他の国々とくらべて，どのような社会だと思いますか。次のA～Eについて，あてはまるものをお答えください。

(%)	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
A．伝統や文化が豊かな社会	34.6	52.2	8.9	2.2	2.0
B．弱者にやさしい社会	6.3	27.9	47.4	15.9	2.4
C．収入や生活水準の格差が小さい社会	6.8	25.2	42.0	23.5	2.4
D．自然環境に恵まれた社会	15.9	50.1	25.9	5.9	2.2
E．人々が助けあう社会	10.3	46.4	32.7	8.4	2.2

―日本の国民性（他国との比較）―

第53問　日本は，次のA～Jのような点で，他の国々とくらべて，すぐれていると思いますか，劣っていると思いますか。あてはまるものをお答えください。

(%)	すぐれている	まあすぐれている	やや劣っている	劣っている	無回答
A．国民の勤勉さ	31.1	55.6	8.9	1.8	2.5
B．道徳心	21.5	59.1	14.1	2.4	3.0
C．経済力	10.0	58.6	24.8	3.6	2.9
D．愛国心	8.8	37.8	39.7	10.7	3.1
E．公共心	12.0	57.7	23.1	4.0	3.3
F．知的能力	11.1	64.5	18.2	2.5	3.7
G．教育の普及程度	17.5	57.2	18.4	3.8	3.1
H．国際的指導力	3.4	29.3	47.6	16.5	3.2
I．技術力	39.0	49.3	7.4	1.3	2.9
J．おもてなしの心	38.5	51.0	6.6	1.4	2.5

―日本の今後の見通し―

第54問　日本は，これから先，どうなっていくと思いますか。次のA～Fについて，あてはまるものをお答えください。

(%)	よくなる	悪くなる	変わらない	無回答
A．政治	7.2	31.2	59.3	2.3
B．経済状況	13.3	35.3	49.4	2.0
C．治安	9.2	39.8	48.6	2.5
D．人々の思いやりの心	17.1	24.6	55.8	2.5
E．公共心	13.3	23.0	60.6	3.0
F．国際関係	18.1	21.2	58.1	2.6

ー世界への関心度ー

第55問　あなたは，日本以外の，世界の国や地域についてどのくらい関心がありますか。以下にあげたA～Hの地域について，あてはまるものをお答えください。

(%)	非常に関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	まったく関心がない	無回答
A．ヨーロッパ	10.9	49.2	27.3	9.6	3.0
B．ロシア	7.7	36.2	39.2	14.3	2.7
C．アジア	15.8	49.5	22.7	9.4	2.5
D．中東	4.9	32.2	44.3	15.5	3.1
E．北アメリカ	10.5	40.6	33.9	11.9	3.1
F．中央・南アメリカ	4.8	31.4	45.8	14.8	3.3
G．オセアニア	3.7	29.4	46.8	16.9	3.3
H．アフリカ	3.2	25.4	49.9	18.5	3.0

ー現在の関心事（複数回答）ー

第56問　次のうち，あなたが関心を持っているものをいくつでもお答えください。

1. 2020年東京オリンピック・パラリンピック …… 59.3％
2. 2022年北京オリンピック・パラリンピック …… 13.2
3. 地震や台風などの自然災害 …… 75.2
4. 国際的なテロ事件 …… 43.8
5. 地域紛争や難民問題など国際政治の動向 …… 28.2
6. 憲法改正問題など国内政治の動向 …… 44.0
7. 為替市場や株式市場など経済の動向 …… 22.0
8. 介護や子育て環境の整備 …… 62.6
9. その他 …… 3.3
10. 無回答 …… 1.7

ー市民意識ー

第57問　あなたの今の生き方について，次の中から，最も近いものを1つ選んで○をつけてください。

1. 社会のために必要なことを考え，
   みんなと力を合わせ，
   世の中をよくするように心がけている …… 7.1％
2. 自分の生活とのかかわりの範囲で
   自分なりに考え，身近なところから
   世の中をよくするよう心がけている …… 42.0
3. 決められたことには従い，
   世間に迷惑をかけないように心がけている …… 41.3
4. 自分や家族の生活を充実させることを
   第一に考え，世間のことには
   かかわらないように心がけている …… 7.8
5. 無回答 …… 1.8

ーインターネット利用機器（複数回答）ー

第58問　あなたは，ふだん，どのような機器をお使いになっていますか。次の中から，あてはまるものをいくつでもお答えください。

1. パソコン …… 42.9％
2. タブレット端末 …… 18.6
3. スマートフォン …… 60.1
4. 携帯電話（スマートフォン以外）…… 30.2
5. いずれも使用していない …… 9.0
6. 無回答 …… 0.7

ーメディア利用頻度ー

第59問　あなたは，次にあげるものをどのくらい使っていますか。A～Dそれぞれについて，1つだけ○をつけてください。（ここでの「インターネット」には，パソコン以外の携帯電話などによるものや，メールも含みます。）

(%)	よく使っている	ある程度使っている	あまり使っていない	まったく使っていない	無回答
A．テレビ	66.9	19.5	7.4	4.1	2.0
B．ラジオ	9.4	16.1	24.6	44.8	5.0
C．新聞	32.1	19.2	16.0	28.3	4.3
D．インターネット	37.3	21.4	9.4	26.6	5.3

ースポーツ視聴頻度ー

第60問　あなたはふだん，テレビやラジオ，インターネットなどでスポーツをどのくらい見たり聞いたりしていますか。1つ選んでお答えください。

1. よく見る（聞く）ほう …… 25.7％
2. まあ見る（聞く）ほう …… 36.4
3. あまり見ない（聞かない）ほう …… 26.5
4. ほとんど・まったく見ない（聞かない）ほう …… 10.9
5. 無回答 …… 0.6

ー性別ー

省略

ー元号ー

省略

ー生年ー

省略

ー職業ー

省略